





## 研修ガイドブック 目次

●令和5年度 新規研修のご案内	P. 1
●令和5年度 研修プログラム一覧	P. 3
●令和5年度 研修体系	P. 4
●経営管理コース	P. 5
●工業技術コース・公開講座	P. 27
●研修受講申込に関する手続きについて	P. 32
●研修費用を対象とした助成金	P. 34
●福井ものづくり改善インストラクタースクールのご案内	P. 35
●福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内	P. 37
●オーダーメイド研修のご案内	P. 39
●令和5年度 研修プログラム一覧（開講月別）	裏表紙

## 中小企業産業大学校研修の特長

1

### 感染予防対策を講じた 安心・安全な受講環境

受講者の皆様に安心してご参加いただくことができるよう、集合型研修については、新型コロナウイルス感染症予防に必要な対策を講じた上で実施いたします。

2

### 階層別の研修体系と 多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修と職種別、テーマ別研修で構成しています。特に、当大学校の特長でもある「ものづくり」分野を中心とした研修は、多彩なラインナップを揃えています。

3

### 演習・ディスカッション 中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。

様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

4

### 定評のある講師陣による わかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて93.9%となるなど、総合的にも高い評価をいただいています。

また、低廉な受講料で都市部での研修と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

5

### 地場産業の知識や技術を 習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。

県工業技術センター等の協力を得ながら、新技術や応用技術の習得に役立つプログラムを提供しています。

6

### 研修効果を高めるための 取組み

受講者満足度がより高まる運営を心がけ、スタッフが研修をオプザーブします。

研修後も、講師への質問の取次ぎや、受講企業へはレポートで受講の様子をお知らせするなど、次の学びにつなげるためのフォローをします。

# 令和5年度 新規研修のご案内

管理職に必要な思考法、スキル強化

## 研修No.2 ▶ P 8 予測できない未来の一步先を行く！不確実な時代の戦略思考法

開催日：11/8(水)・9(木)  
対象者：経営者・管理職・リーダー  
受講料：33,000円  
定員：20名

●どんな研修？  
変化の激しいVUCA時代を勝ち抜く複数の未来戦略思考法を学びます。  
事例を学び、アイデアを出し合うことでモチベーション向上を図るほか、様々な企業の戦略を知ること、自身の「視座」を上げます。  
【keyword】 自社のコア・コンピタンス、複数未来シナリオ戦略



## 研修No.3 ▶ P 8 メンタルヘルスの基本と実務対応

開催日：5/24(水)  
対象者：管理職・リーダー・衛生管理者  
受講料：22,000円  
定員：20名

●どんな研修？  
職場のメンタルヘルスに関する管理者の役割と重要性を確認します。  
部下がメンタル不調に陥らないために普段から配慮すべきポイントを理解し、不調を早期に発見することで、適切に対処する方法を学びます。



## 研修No.25 ▶ P 20 数字を経営の味方にする！目標を達成するためのキャッシュマネジメント

開催日：6/6(火)  
対象者：経営者・管理者  
受講料：24,000円  
定員：20名

●どんな研修？  
会社のおカネを把握するための資金管理とキャッシュフローの知識、資金調達を考える上での金融機関との付き合い方、様々な事例を通してキャッシュマネジメントの考え方を学びます。



## 研修No.16 ▶ P 15 新社会人・若手社員のためのメンタルタフネス強化研修

開催日：4/21(金)  
対象者：若手・新入社員  
受講料：22,000円  
定員：20名

●どんな研修？  
ストレスに対する様々なアプローチ方法を学び、意識的にポジティブな自分をつくることを目指します。  
【keyword】  
セルフケアとストレスコーピング (=ストレスの基にうまく対処すること)



## 研修No.9 ▶ P 11 中堅社員・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー～「禅ZEN」の力で逆境や困難を乗り越える力を鍛える～

開催日：8/4(金)  
対象者：中堅・リーダー社員  
受講料：25,000円  
定員：20名

●どんな研修？  
「坐禅体験」や「禅語からの学び」を通じて自らを内省し「気づき力」や「自律力」を向上させるとともに、感情のコントロール方法やメンタル強化のコツを修得します。  
〈会場〉永平寺町四季の森複合施設 絵天井広間 (吉田郡永平寺町)



## 研修No.15 ▶ P 14 2年目社会人に求められる役割と期待 ビジネススキル習得セミナー

開催日：5/18(木)・19(金)  
対象者：新卒2～3年目の社員 第2新卒の新入社員  
受講料：33,000円  
定員：20名

●どんな研修？  
1年目を振り返り、自身の「仕事観」を客観的に整理することで、成長点と改善点を見つけ出します。  
また、プロとして結果を出し続けるために必要な「ビジネスマナーの再習得」や「コミュニケーション能力」を徹底的に高めま



2年目社員のためのフォロー研修

研修No.23▶ P 19 人事担当者のための面接官トレーニングセミナー

開催日：7/13(木)  
 対象者：新卒採用・  
 中途採用担当者  
 受講料：22,000円  
 定員：20名  
 ※オンライン開催

●どんな研修？

面接の考え方や手法などを座学だけではなく、実際に模擬面接ロールプレイングを実施し、すぐに面接現場で使えるようにトレーニングする実践的なセミナーです。

【keyword】  
 面接担当者が持つべき心得、応募者の能力の見極め方



研修No.22▶ P 18 業務の標準化・スムーズな引継ぎを実現するための「ミスゼロ」マニュアル作成入門セミナー

開催日：9/13(水)  
 対象者：中堅・若手社員  
 受講料：22,000円  
 定員：20名

●どんな研修？

マニュアル化すべき対象業務の選択、作成のステップ、作成ルールなど、マニュアル作成のノウハウを易しく解説します。

【keyword】  
 業務標準化、使えるマニュアルを最短距離で



研修No.27▶ P 21 お客様の足を止める 自社製品・技術の「魅せ方」

開催日：11/28(火)  
 対象者：小売業の店舗担当者・  
 展示商談会に出展予定の方  
 受講料：22,000円  
 定員：20名

●どんな研修？

ブース展示に欠かせないノウハウであるビジュアル・マーチャンダイジング (VMD) を分かりやすく解説し、模擬ブースで実演しながら、商品陳列や色使いなど“すぐに実践できる”魅力的なブース作りの方法を学びます。



研修No.28▶ P 21 サービス業界で働く方々を助ける、守る 法的知識と対応スキルおよび裁判例

開催日：9/5(火)  
 対象者：サービス業に従事する  
 経営者・責任者・総務担当者  
 受講料：22,000円  
 定員：20名

●どんな研修？

サービス業界で働く方々が会社内で直面し得る法的トラブルについて、何が問題なのか、どのように対応すべきかを、法令等の基礎知識や裁判例などを通して学びます。

【keyword】  
 カスタマーハラスメント、個人情報、SNSの留意点



研修No.26▶ P 20 中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント

開催日：令和6年2/15(木)  
 対象者：脱炭素に取り組む  
 たい中小企業者  
 受講料：無料  
 定員：20名  
 ※オンライン同時開催

●どんな研修？

今後、脱炭素経営に取り組む中小企業者を対象に、CO2排出の削減方法やメリットなど、取り組みの全体像を解説します。

【keyword】  
 SCOPE1～3、中小企業版SBT、ISO14001との関連



研修No.30▶ P 22 プライシング（値決め）の基礎知識とブランドの歴史

開催日：11/17(金)  
 対象者：経営者・経営幹部  
 受講料：22,000円  
 定員：20名

●どんな研修？

プライシングを巡るブランドの歴史や最近の行動経済学の知識を用いながら、顧客満足につながる値決めの方法を、ユニーク&幅広い視点で解説します。

【keyword】  
 コロナウイルスがもたらした影響  
 「良いモノは高価格で売る！」



# 令和5年度 研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

研修No	分野	研修名	受講料 (消費税込)	定員	日数	研修日	掲載頁		
1	経営幹部・管理職・中堅社員対象 階層別研修	令和塾 第5期							
2		不確実な時代の戦略思考法		NEW	33,000円	20名	2日	11/8、9	8
3		メンタルヘルスの基本と実務対応		NEW	22,000円	20名	1日	5/24	8
4		管理者のためのマネジメント力強化セミナー			33,000円	25名	2日	10/3、4	9
5		管理職・リーダーのためのパワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー			22,000円	20名	1日	8/3	9
6		リーダーシップ養成講座			33,000円	25名	2日	7/6、7	10
7		「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー			33,000円	25名	2日	6/14、8/29	10
8		OJTを成功させる 指示の出し方・報連相のさせ方・受け方	オンライン 同時開催		22,000円	25名	1日	令和6年3/8	11
9		中堅社員・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー		NEW	25,000円	20名	1日	8/4	11
10		中堅社員のPDCA実践力強化セミナー			39,000円	25名	3日	8/24・25、11/10	12
11		「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー			22,000円	25名	1日	8/31	12
12		説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎			22,000円	20名	1日	10/27	13
13		好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー			22,000円	20名	1日	9/14	13
14		若手社員・新入社員対象	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座			39,000円	30名	3日	4/13・14、10/25
15	2年目社会人に求められる役割と期待 ビジネススキル習得セミナー			NEW	33,000円	20名	2日	5/18、19	14
16	新社会人、若手社員のためのメンタルタフネス強化研修			NEW	22,000円	25名	1日	4/21	15
17	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー				22,000円	20名	1日	7/21	15
18	若手社員のためのタイムマネジメント入門				22,000円	25名	1日	6/22	16
19	若手社員のための「先読み仕事術」				33,000円	25名	2日	12/7、8	16
20	柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー				22,000円	20名	1日	7/5	17
21	総務・人事ほか	「なぜなぜ分析」実践セミナー			22,000円	20名	1日	11/16	18
22		「ミスゼロ」マニュアル作成入門セミナー		NEW	22,000円	20名	1日	9/13	18
23		人事担当者のための面接官トレーニングセミナー	オンライン	NEW	22,000円	20名	1日	7/13	19
24		「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方	オンライン 同時開催		22,000円	25名	1日	11/22	19
25		目標を達成するためのキャッシュマネジメント		NEW	24,000円	20名	1日	6/6	20
26	SDGs	中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント	オンライン 同時開催	NEW	無 料	20名	1日	令和6年2/15	20
27	企画・営業販売 分野別研修	お客様の足を止める自社製品・技術の「魅せ方」		NEW	22,000円	20名	1日	11/28	21
28		サービス業界で働く方々を助ける・守る 法的知識と対応スキルおよび裁判例		NEW	22,000円	20名	1日	9/5	21
29		営業・販売・企画担当者のための説明力・プレゼンテーション力強化セミナー			22,000円	20名	1日	10/13	22
30		プライシング（値決め）の基礎知識とブランドの歴史		NEW	22,000円	20名	1日	11/17	22
31		“越前和紙”で実践するラッピング			4,000円	20名	1日	令和6年1/24	23
32	生産	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識			22,000円	25名	1日	5/16	24
33		製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー			22,000円	20名	1日	6/5	24
34		身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編			22,000円	20名	1日	11/13	25
35		成果を上げる 5S実践セミナー 応用編			22,000円	20名	1日	令和6年3/4	25
36		I S O 9 0 0 1 内部監査員養成講座	オンライン 同時開催		38,000円	30名	2日	11/29、30	26
37	治具設計の基礎セミナー	オンライン 同時開催		23,000円	25名	1日	12/12	26	
38	地場産業	テキスタイル製造の基礎			40,000円	25名	6日	5/18～6/6	27
39		製品開発に必要な織物設計技術			23,000円	15名	4日	9/19～9/28	28
40		眼鏡製造ベーシック講座			45,000円	20名	6日	7/5～8/1・8/2	29
41	公開講座	公開講座	オンライン 同時開催		無 料	100名	1日	企画中	30
42		公開講座＜学院連携＞	オンライン 同時開催		無 料	70名	1日	企画中	30
		第8期 福井ものづくり改善インストラクタースクール (①企業従業員 ②企業OB)			①250,000円 ②5,000円	12名	18日	6/30～10/20	35・36

# 令和5年度 研修体系

※表内の番号は左ページ一覧表と一致しています



## 階層別研修

### 業種横断型のスキルアップ研修

14. 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

NEW

15. 2年目社会人に求められる役割と期待ビジネススキル習得セミナー

17. 「わかりやすく伝える力」強化セミナー

18. タイムマネジメント入門

19. 「先読み仕事術」

20. 「3つの思考力」向上セミナー

11. エレベーターピッチスキル習得セミナー

NEW

16. メンタルタフネス強化研修

NEW

9. ストレス耐性強化セミナー

1. 令和塾 第5期

NEW

2. 不確実な時代の戦略思考法

NEW

3. メンタルヘルスの基本と実務対応

6. リーダーシップ養成講座

4. マネジメント力強化セミナー

5. パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー

7. 「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

8. OJTを成功させる指示の出し方・報連相のさせ方・受け方

## 職種別・業種別研修

### 総務・経理・人事 ※No21は、全職種対象

21. 「なぜなぜ分析」実践セミナー

24. 「人事考課」と「フィードバック面談」の進め方

NEW

23. 面接官トレーニングセミナー

NEW

22. 「ミスゼロ」マニュアル作成入門セミナー

NEW

25. 目標を達成するためのキャッシュマネジメント

### 営業・マーケティング

29. 営業・販売・企画担当者のための説明力・プレゼンテーション力強化セミナー

NEW

30. プライシング（値決め）の基礎知識とブランドの歴史

### 商業・サービス業 ※No27は、展示会に出展する製造業も対象

NEW

27. お客様の足を止める 自社製品・技術の「魅せ方」

31. 「越前和紙」で実践するラッピング

NEW

28. サービス業界で働く方々を助ける・守る法的知識と対応スキルおよび裁判例

### SDGs・ISO

NEW

26. 「脱炭素経営」に取り組むヒント

36. ISO9001内部監査員養成講座

### 生産

32. 新人・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

33. 製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー

34. 身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編

35. 成果を上げる 5S実践セミナー 応用編

37. 治具設計の基礎セミナー

第8期 福井ものづくり改善インストラクターズクール

### 工業技術

38. テキスタイル製造の基礎

39. 製品開発に必要な織物設計技術

40. 眼鏡製造ベーシック講座

研修No.

# 令和塾 第5期

一部オンライン

1

人・組織の成長に貢献する人材を実践的に育成する場

対 象 経営幹部・管理者・後継者

## 開催期間

令和5年6月13日(火)～10月26日(木)

## 受講料

165,000円(消費税込)

## 日数/時間/定員

12日間/78時間/25名

## 研修のねらい

企業の将来を託される管理者・経営幹部・後継者等を対象に、これからの経営に必要な知識・スキルを、コンサルティング等の経験が豊富な講師陣による講義と演習で学びます。また、どのテーマにおいても、参加者が自身や自部門の成長をイメージし、実現していく上での課題を考えて、異業種の参加者との議論を深めることでも成果をあげられるように研修を進めます。

開催日時	プログラム	講 師
1 目 目 6月13日(火) 9:30～17:00 6.5H	<b>■オリエンテーション</b>  <b>■自己紹介</b> <b>■マインドセット</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修に参加する姿勢</li> <li>管理者のあるべき姿とは</li> </ul>	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 <b>久保田 康司氏</b> 【オンライン参加】
	<b>■名刺交換会</b>  <b>■経営者講演会 (2名)</b>	①人を大切にする経営学会 代表 <b>坂本 光司氏</b> ②清川メッキ工業(株) 専務取締役 <b>清川 卓二氏</b>
2 目 目 6月27日(火) 9:30～17:00 6.5H	<b>■業績を確実にするためのマネジメント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>リーダーに必要なマネジメント能力とは</li> <li>業績を確実にするためのマネジメントの原則</li> </ul>	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 <b>関根 利和氏</b>
3 目 目 6月28日(水) 9:30～17:00 6.5H	<ol style="list-style-type: none"> <li>目標のマネジメント・・・目的と成果は明確か</li> <li>計画のマネジメント・・・組織の計画と個人の計画</li> <li>組織のマネジメント・・・メンバー選出と役割分担</li> <li>進捗のマネジメント・・・具体的な成果物でチェックする</li> <li>意欲のマネジメント・・・意欲付けと都度評価</li> <li>育成のマネジメント・・・学習する組織作り</li> </ol>	
4 目 目 7月11日(火) 9:30～17:00 6.5H	<b>■課題解決に活かす思考法</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>目標設定理論：なぜ目標が重要なのか</li> <li>課題設定力：課題とは何か、どのように取り組むのか</li> <li>思考法と問題解決法 (ロジカル思考、ラテラル思考、クリティカル思考) 成果発表に向けて</li> </ul>	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 <b>久保田 康司氏</b>
5 目 目 7月26日(水) 9:30～17:00 6.5H	<b>■事業戦略の策定</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>『(経営) 戦略の概念』と『戦略の階層性』 ビジョン、全社戦略、事業戦略</li> <li>戦略構想の基軸となる環境認識</li> <li>ディスカッション：環境分析</li> </ul>	ビジネス デイバロップ サポート 代表 <b>大軽 俊史氏</b>
6 目 目 7月27日(木) 9:30～17:00 6.5H	<b>■勝てる会社のマーケティング戦略</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>マーケティングの定義</li> <li>生産財マーケティングと消費財マーケティング</li> <li>事例考察～他社マーケティング戦略</li> <li>ブランディングは極めて有効なマーケティング施策</li> </ul>	

7 日 目	8月9日(水) 9:30~17:00 6.5H	<b>■目標を達成するための財務の正しい活かし方</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸借対照表・損益計算書の見るべきポイント</li> <li>・誰でも作れるキャッシュ・フロー計算書</li> <li>・予算を達成するための業績管理法 KPI(重要業績評価指標)の管理の仕方</li> <li>・損益分岐点分析を活用した採算分析</li> </ul>	税理士法人GROWLEAD 代表 <small>いしばし けんいち</small> 石橋 研一氏
8 日 目	9月6日(水) 9:30~17:00 6.5H	<b>■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・変革型リーダーシップとは?</li> <li>・部下のモチベーションマネジメント</li> <li>・部下が求める上司とは? 期待と役割</li> <li>・部下の可能性を広げるほめ方・叱り方</li> <li>・部下との信頼関係とコミュニケーション強化</li> </ul>	(株)Y'sオーダー 代表取締役 <small>ふじの ゆみ</small> 藤野 祐美氏
9 日 目	9月7日(木) 9:30~17:00 6.5H		
10 日 目	9月22日(金) 9:30~17:00 6.5H	<b>■企業戦略達成のための「戦略的人的資源管理 (SHRM)」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「戦略的人的資源管理 (SHRM)」の重要性</li> <li>・人的資源管理 (HRM) と人事労務管理 (PM)</li> <li>・人材の評価と開発</li> <li>・外部人材の活用【ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点】</li> <li>・ハラスメント防止のためのアンガーマネジメント</li> <li>※最終日の成果発表に向けてのフォローアップ</li> </ul>	前掲  久保田 康司氏 ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点 人材戦略マネージャー <small>ほさか たけふみ</small> 保坂 武文氏
11 日 目	10月5日(木) 9:30~17:00 6.5H	<b>■相手の心が動き、納得するプレゼンテーション</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションを成功させる3要素</li> <li>・パワーメッセージを生み出すには</li> <li>・相手が納得でき、印象に残るシナリオの型</li> <li>・心をつかむ話し方</li> </ul>	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 <small>みかみ ゆい</small> 三神 結衣氏
12 日 目	10月26日(木) 9:30~17:00 6.5H	<b>■成果発表</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に向けた取り組みの発表とディスカッション</li> <li>・講評</li> </ul>	前掲  久保田 康司氏

講師陣	
	人を大切にする経営学会 代表 <small>さかもと こうじ</small> 坂本 光司氏 1947年静岡生まれ。専門は中小企業経営論、地域経済論、福祉産業論。静岡文化芸術大学教授、福井県立大学地域経済研究所招聘教授などを経て、2008年より法政大学大学院政策創造研究科教授に。現在は同大学院中小企業研究所所長ならびに静岡サテライトキャンパス長を兼任。8000社以上の企業調査を基に執筆したベストセラー『日本ではいちばん大切にしたい会社』のほか、著書多数。
	清川メッキ工業株式会社 専務取締役 <small>きよかわ たくじ</small> 清川 卓二氏 1990年福井大学卒業。現・パナソニック(株)を経て1993年清川メッキ工業(株)に入社。1997年同社が開始した「めっき教室」や2006年の福井商工会議所青年部による「お仕事探検隊アントレ・キッズ」に関わり、2011年経済産業省「キャリア教育アワード」の受賞(めっき教室:優秀賞、アントレ・キッズ:最優秀大賞)に貢献。
	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 <small>せきね としかず</small> 関根 利和氏 埼玉大学工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。山梨学院大学経営情報学部の特別講師。数多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。特に人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。
	ビジネス デイバロップ サポート 代表 <small>おおかる としひさ</small> 大軽 俊史氏 同志社大学商学部卒業。マーケティング会社での営業・企画を経て、日本総研ビジコン、日本総合研究所にて経営コンサルティング活動に従事。その後独立し、ビジネスデイバロップサポートを設立。ビジョン&事業戦略からマーケティング戦略、組織戦略、人事戦略という、経営戦略の一連のプロセスをワンストップで構築支援している。
	税理士法人GROWLEAD 代表 <small>いしばし けんいち</small> 石橋 研一氏 住友銀行、公認会計士事務所を経て、平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応する傍ら、事業再生や事業承継のコンサルティング業務にも幅広く従事している。セミナー講師実績は豊富で、コンサル事例を交えて経営の観点から財務を語る講義には定評がある。
	(株)Y'sオーダー 代表取締役 <small>ふじの ゆみ</small> 藤野 祐美氏 オーストラリアBOND大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ(現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーイーストイंक社を経て、ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティ等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。
	(株)ネクストステージ・プロデュース 代表取締役 <small>みかみ ゆい</small> 三神 結衣氏 大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。
<b>コーディネータ ▶ 目標達成への取り組みに対するアドバイス、相談対応、成果発表に向けたフォローアップを行います。</b>	
	(株)マネジメント・ラーニング 代表取締役 博士(政策科学) <small>くぼた やすし</small> 久保田 康司氏 関西学院大学大学院商学研究科修了(MBA)。神戸大学大学院経営学研究科修了(MBA)。同志社大学大学院総合政策科学研究科博士課程後期課程修了(博士)。大学卒業後、カネボウ(株)に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である(株)ユー・エス・ジェイ開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBCコンサルティング(株)に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年(株)マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役に就任。



次ページで研修の特長や流れを紹介

## 1. 経営に必要な知識・スキル・考え方を身につける

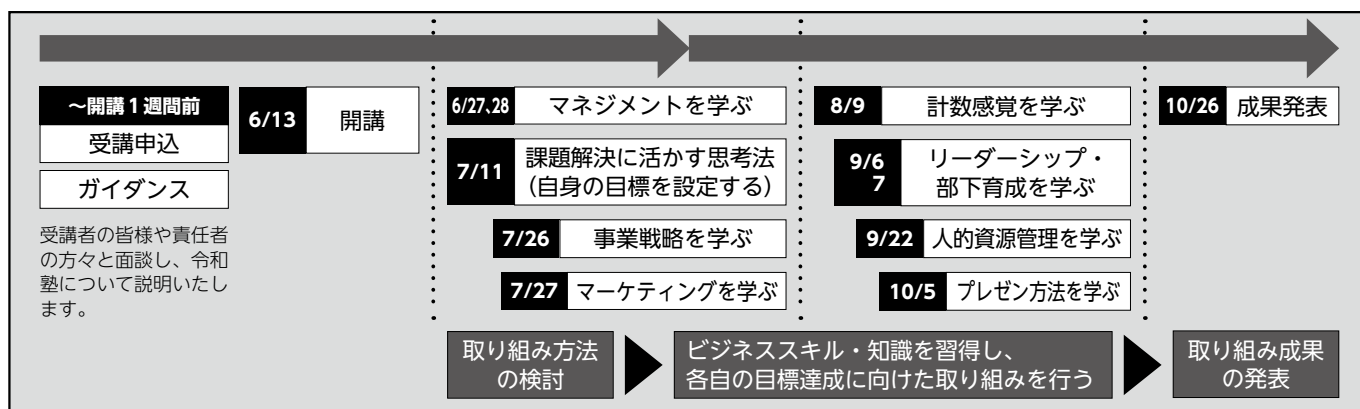
- これからの企業経営に求められる力を実践的なプログラムで養成します。
- 全国的に活躍する実力ある講師陣が、豊富な実績に基づき、分かりやすい講義・指導を行います。
- 研修はグループワークが中心。他の受講者との活発な議論を通し、「学び」を深めます。

## 2. 学びを主体的に実践に活かす人材を育成する

- 学びを主体的に実践に活かすマインドを醸成するため、各自が自身や自部門の成長を念頭に課題と目標を設定し、期間中の学びを通して目標達成に向けた取り組みを実践。最終日に成果を発表します。
- 目標の設定から達成に向けた取り組み、成果発表に至るまでを、コーディネーターが丁寧にサポートします。
- 受講者同士のディスカッションとフィードバックを重視し、各自の取り組みに反映します。

## 【目標設定と発表について】

受講者自身・自部門の成長に関して、令和塾終了時あるいは終了後の一定時点で達成すべき目標を設定し、最終日に、取り組んだ内容と目標に対する結果を発表します。



## 令和4年度の令和塾から

## 受講者の声

- 同じ県内の企業の方と学べるというのは非常に良かったし、吸収できることも多かった。これからのお付き合いができるマッチング要素もあるところも良かった。
- グループワークの時間が多く、実際活用してみることで、その効果を実感でき理解が深まった。
- 全体を通してすべての講師の方の講義はわかりやすく、部下に勤めたいと思えた。

## 研修風景



研修No.

2

～予測できない未来の一步先を行く！～  
不確実な時代の戦略思考法

NEW

対 象 経営者・管理職・リーダー

開 催 期 間

令和5年11月8日(水)、9日(木)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日/12時間/20名

講 師



ウィズ・グロー

代表 やまなか ちか 氏  
山中 智香 氏

「共に学び、共に成長する」というコンセプトで次世代リーダー育成コンサルタントとして活動。今いる人材を最大限に活かす組織開発の視点で、論理思考・心理学を用いた研修、チームマネジメントのサポート、シナリオプランニングを用いた長期視点の戦略策定等も行っている。「スキル」と「マインド」の両面からのアプローチで、企業での次世代リーダー育成経験は多岐にわたる。

研 修 の ね ら い

コロナ禍からウクライナ戦争まで、近年の企業経営を取り巻く環境は、予測しえない激変を続けています。そのような変化の激しい時代だからこそ、先を見据えた戦略的な思考法や、中長期的な先の見通しをする思考法が重要になってきます。

この研修では、様々な企業の戦略や事例を学び、自社の戦略に展開することで、自身の「視座」を上げ、未来の自社の姿を考えます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■経営戦略とは

- 戦略と企業ミッション
- 戦略は道筋、戦術は具体策
- 不確実な未来だからこそ必要な「3つの力」とは

■現在地を深く知る

- 現状のビジネスモデルキャンパス作成
- コンピタンスの深堀り

■様々な視点のアイデアの出し方

- オズボーンのチェックリスト等

■戦略パターン①

- 戦う土俵を変える“ゲームチェンジ”
- 自社のバリューチェーンの作成

■戦略パターン②

- 自社のポジションを徹底的に考える！
- 5つの要素、どれで勝負？

■戦略パターン③

- 未来は予測できないからこそ！『複数未来シナリオ戦略』
- 『想定外』を『想定内』にするためには？

■自社で戦略ワークショップの展開

- 戦略思考を生み出す組織風土作り
- 未来ワークショップのファシリテーションのコツ

研修No.

3

メンタルヘルスの基本と実務対応

NEW

対 象 管理職・リーダー・衛生管理者

開 催 期 間

令和5年5月24日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/20名

講 師



Balance Communion

代表 はっとり ひろこ 氏  
服部 裕子 氏

ファッション・テーマパーク・人材ビジネス業界にて、採用・人材開発・組織風土改革に従事し、企業・大学に対しての研修プログラムの企画、営業、講師育成・コーディネートを行う。現在は、企業・大学・行政等で、「自律型人材育成」と「個人と組織の調和と活性化」を念頭においたプログラム開発・研修・講演・カウンセリングを行う人材開発コンサルタントとして活動中。日本産業カウンセラー協会認定産業カウンセラー。

研 修 の ね ら い

近年、メンタルヘルスに対する問題意識が高まっており、部下の心身の健康状態に気を配る事が管理職の重要な職務になっています。

この研修では、管理職が知っておくべきメンタルヘルス(セルフケア・ラインケア)の基礎知識について学び、働きやすい職場づくりのために必要な予防策やメンタルヘルス不調者の職場復帰についても分かりやすく解説します。

プログラム (9:30~17:00)

■メンタルヘルス不調の現状と管理監督者の役割

- 管理職が押さえておきたい法律
- 増加するメンタル疾患による労災認定
- 職場のメンタルヘルス対策

■職場のストレス要因を理解する

- ストレスとは何か
- 世代間ギャップが起こる背景を知る
- ストレス要因となる職場環境

■一次予防

- ~働きやすい職場づくりのために~
- 第一次予防(未然予防)で管理監督者が行うこと

■二次予防

- ~部下のメンタルヘルス不調に気づいたときの対応~
- メンタルヘルス不調の症状
- 早期発見のためのチェックポイント
- 話を聴くときの思考フローと対応フロー
- 声掛け・相談対応のポイント
- 医師との連携(リファラー)の注意点

■三次予防

- ~職場復帰のポイントとコミュニケーション~
- 復職支援でよくある2つの問題点
- メンタルヘルス不調者の回復の仕方
- 職場復帰支援の流れ

研修No.

4

## 管理者のためのマネジメント力強化セミナー

本質を捉える力を身につける

対 象 管理者・経営幹部

開催期間

令和5年10月3日(火)、4日(水)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講師



(株)コンサルティング・フェア・ブレイン  
代表取締役 **せきね としかず 利和 氏**

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。“難しい話をわかりやすく”がモットー。

研修のねらい

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく、最適な仕事の進め方を理解することが必要です。

この研修では、マネジメントの原理原則や本質を捉える考え方（コンセプト・スキル）を、ケーススタディを通して具体的に学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

### ■マネジメントの基本と管理者の役割

- ・組織目的と管理者に期待されること
- ・3つの業務をマネジメントする
- ・目的実現のためPDCAを徹底する
- ・コミュニケーション、モチベーションと個人の成長

### ■業績を確実にするマネジメント7原則

- 【ケーススタディ】
- ①目標設定する
  - ②計画する
  - ③組織化する
  - ④進捗を管理する
  - ⑤コミュニケーションを充実させる
  - ⑥モチベーションを維持する
  - ⑦指導育成する

受講者の声

- ・理論・知識・ワークがバランスよく入っており充実した時間だった。
- ・単なるマニュアル的な内容ではなく、実践的なコツ・テクニック・裏話なども豊富な内容で、気づきが多かった。
- ・ケーススタディによるグループディスカッションは特に良かった。他の方の意見や考えを聞けて、今後の仕事の改善に役に立つと思った。

研修No.

5

管理職・リーダーのための

## パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー

対 象 管理者・リーダー・部下を持つ中堅社員

開催期間

令和5年8月3日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)エス・シー・ラボ  
代表取締役 **たなか かずよし 和義 氏**

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートフロンティア2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。

研修のねらい

最近、「怒り」をコントロールする技術である「アンガーマネジメント」がビジネスの現場でも大きく注目されています。一方、パワーハラスメント問題が世間を騒がせており、企業においてはコンプライアンスの観点からもパワハラの対策が迫られています。

この研修では、パワーハラスメントの正しい理解と、それを防止するアンガーマネジメントの考え方と技術、そして、職場での信頼関係を構築するコミュニケーション術について、実践を通じて身につけます。

プログラム (9:30~16:30)

### ■パワーハラスメントを正しく理解する

- ・部下指導とパワハラの境界線を知る
- ・こういう行為がパワハラと呼ばれることになる(6つの行為類型を知る)

### ■パワーハラスメントが起きる原因を考える

- ・なぜパワハラが起きるのか
- ・信頼関係がないと「パワハラ」と受け止めやすい(ブラックゾーンとグレーゾーン)
- ・自社の事例を考える(グループ討議)

### ■セクハラが起きる原因と防止策を考える

- ・なぜセクハラが起きるのか

### ■怒りや感情のコントロールをできるようになる

- ・怒りの感情を理解する
- ・問題となる怒りの4つのタイプ
- ・怒りのメカニズムを知る

### ■アンガーマネジメント3つの技術をマスターする

- ・怒りの感情に対する対処術と、無駄なことで怒らないようになる体質改善法を習得

### ■信頼関係をつくるリーダーのコミュニケーション術

- ・リーダーに求められる要素を理解する
- ・効果的な叱り方ができるようになる

受講者の声

- ・パワハラ、セクハラ、アンガーマネジメントについて、正しく理解できた。
- ・指導とパワハラの境界がグレーゾーンであることがわかり、自分なりに整理できた。

研修No.

6

## リーダーシップ養成講座

チームのパフォーマンスを最大限に引き出す条件とは

対象 管理者・中堅社員

開催期間

令和5年7月6日(木)、7日(金)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12時間/25名

講師



SUMI人材教育開発研究所

代表 すみ 幸子 氏

日本航空勤務後、大学講師を勤めるとともに、教育機関にて研修事業に携わる。その後、SUMI人材教育開発研究所を設立。「熱意をもって支援し続ける心」をモットーに、教育コンサルタントや、中堅から管理職までの研修を数多く手がける。専門分野はリーダーシップ、部下育成、ファシリテーション等。豊富な経験と、心理分析士、産業カウンセラー等の資格を活かした、納得性の高い受講者参加型の講義には定評がある。

研修のねらい

チームで成果を出すには、主体的に行動するメンバーと、周囲を巻き込みながら目標達成へ導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、リーダーシップ発揮の仕方、メンバーへの効果的な指示・指導・育成方法について具体的なステップをつかみます。ゲーム、ケーススタディ、自己診断チェック、ロールプレイングなど多様な演習を織り交ぜて深い気づきを引き出します。

プログラム (各日9:30~16:30)

### ■環境変化と期待されるリーダー像

- ・日本を取り囲む激しい環境変化
- ・求められるリーダーシップの変化

### ■優れたリーダーの条件とは

- ・チームパフォーマンスの促進・阻害要因
- ・優れたリーダーになれる3条件
- ・リーダーとしての自己の強み、弱み診断
- ・テレワーク時のリーダーのあり方

### ■リーダーシップ発揮の3ステップ

- ①信頼を構築する
  - ・信頼構築3つのコツ
- ②ゴールを設定し浸透させる
  - ・ゴール・目的を共有する対話
- ③メンバーの力を引き出す
  - ・「やる気と能力を引き出すコーチング」

### ■職場実践に向けて 目標設定

- ・行動に踏み出せる目標の立て方
- ・100日目標設定

受講者の声

- ・上、下、横の連携を重視しながら各メンバーの力を引き出していくことを意識しながら今後の仕事に取り組みたい。
- ・チームを動かすにあたって、良いコミュニケーションの取り方や、悪い行動について改めて学ぶことが多かった。

研修No.

7

## 「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー

教えて引き出す、効果的な育成法とは

フォローアップ形式

対象 管理者・中堅社員

開催期間

令和5年6月14日(水)、8月29日(火)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日/12時間/25名

講師



ディレクターズ(株)

代表取締役 井上 やすはる 氏  
世代交代コンサルタント

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。

幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研修のねらい

自ら考え行動できる人材を育てることは、企業全体の力になります。管理者やリーダーが、自発的な行動を引き出すコミュニケーション力を身につけることで、部下はスムーズに目標を達成し、自信をつけ成長します。

この研修では、育成を効果的に行うための「6つの基本能力」を、ティーチング(教える力)とコーチング(引き出す力)をベースに学びます。そして、1日目で学んだことを職場にて実践し、2日目にフォローアップ研修を実施することで、育成スキルのステップアップを目指します。

プログラム (各日9:30~16:30)

### 【1日目】

#### ■部下育成におけるあなたの課題は何か

- ・環境の変化(年上の部下・Z世代)
- ・コミュニケーションの欠如

#### ■管理者の役割と部下育成の重要性

- ・業務と人のマネジメントを両立させる
- ・ティーチングとコーチング

#### ■効果的な教え方

- ・業務の中で意図的にOJTを進める
- ・効果的な指導法/教え方の4段階
- ・褒める、注意する基本

### 【2日目】

#### ■引き出す育成6つの力

- ①観察力
- ②関係構築力
- ③傾聴力
- ④質問力
- ⑤伝える力
- ⑥承認力

#### ■現場で実践できるPDCA 面談実習

- ・育成と業務目標の達成を両立する

受講者の声

- ・PDCA面談を実践して部下に考えさせるということを意識してやりたいと思う。
- ・ただ話す、聞くだけでなく、タイプに寄りそった対応が必要不可欠だと感じた。
- ・社内で実施している部下育成に新たに加えられる部分もあるので、活用したい。

研修No.

8

OJTを成功させる

## 指示の出し方・報連相のさせ方・受け方

オンライン同時開催

対 象 | リーダー・中堅社員・育成担当者

開催期間

令和6年3月8日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講師



ディレクターズ(株)

代表取締役 **井上 やすはる** 氏  
世交代代コンサルタント

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。

幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

研修のねらい

「報連相」がしやすい環境は、業績アップやミス防止、さらには良好な人間関係の構築につながり、新人・若手のモチベーション向上も期待できます。この研修では、「指示の出し方」、「注意の仕方」、「褒め方」、「報連相のさせ方」など、できているようでできていない指導の基本を学びます。また、現場で活用できる「育成計画」「部下のタイプに合わせた指導計画書」「指示の具体化マップ」を作成し、すぐに実践できるよう具体的に進めます。

プログラム (9:30~16:30)

- 指示、指導、報連相におけるあなたの課題
  - ・わかったか？理解したか？は禁句！
- 指示の出し方のクセを知る
  - 【演習】こんな時、どう指示していますか？
- 部下が動く指示の出し方
  - 【演習】指示を具体化、分解、見える化する
- 忙しい日常でのOJTを計画的に進める
  - ・教え方の4ステップ
  - ・教えた後に褒め、注意する
- タイプに合わせた指示・報連相のさせ方
  - ・任せて良い部下、ダメな部下
  - ・指示待ち、報告しない部下
  - ・何を考えているかわからない部下
- 指示出し、報連相トレーニング
  - 【演習】
    - 営業…目標達成や行動を促進したい
    - 製造/管理…納期厳守、ミス、クレームを防止したい
- まとめ 学びの整理と行動宣言

講師の声

- ・指示を「具体的な表現に言語化」する等勉強になった。
- ・自分自身の強み、弱みを把握することができ、実践のポイントを理解できた。

研修No.

9

## 中堅社員・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー

“禅ZEN”の力で逆境や困難を乗り越える力を鍛える

NEW

対 象 | 中堅・リーダー社員

開催期間

令和5年8月4日(金)

受講料

25,000円(消費税込) ※昼食代含む

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)シマーズ

代表取締役 **島津 きよひこ** 氏  
**清彦**

1965年東京都生まれ。(株)ZENTech取締役ファウンダー/曹洞宗僧侶。東日本大震災での被災を機に上場企業の社長というキャリアを捨て、2012年に独立。その後、多くの世界一流のリーダーが禅にたどり着くことを知り、自らも出家得度して仏門入り。経営者と禅僧という二つの顔を持ちながら、官公庁や数多くの企業へ禅を活かしたコンサルティングや研修、講演、坐禅指導などを行う。

研修のねらい

VUCAといわれる先の見えない時代となり、リーダーには様々な迷いや負荷、特に精神的な負荷が大きくなってきています。この研修は、「坐禅体験」や「禅語からの学び」を通じて自らを内省し「気づき力」や「自律力」を向上させるとともに、感情のコントロール方法や、メンタル強化のコツを習得します。

プログラム (9:30~16:30)

- オリエンテーション
  - (研修目的・スケジュール紹介)
- 禅についての基礎知識
  - ・禅の歴史、禅と日本文化
  - ・禅の効用、リーダーと禅
  - ・坐禅所作について
  - ・対話で理解を深める
- 昼食 (五観の偈)
- 様々な禅を実践する/坐禅で体感を深める
- 禅の智慧から気づきを得る
- ふりかえり (内省) と全体シェア

<会場>永平寺町四季の森複合施設  
絵天井広間  
(吉田郡永平寺町山9号1番地2)



研修No.

10

## 中堅社員のPDCA実践力強化セミナー

組織の中核となる人材をめざす

フォローアップ形式

対象 入社3年目以降の中堅社員

## 開催期間

令和5年8月24日(木)・25日(金)、11月10日(金)

## 受講料

39,000円(消費税込)

## 日数/時間/定員

3日間/18時間/25名

## 講師



(株)ビジネスプラスサポート

パートナー講師 **かたぎり あい 氏**

1992年サン・マイクロシステムズ(株)(現日本オラクル(株))に入社。コールセンター業務・リーダー職を経て、業務改善プロジェクト・マネージャとして、日本のみならず海外のメンバーとも連携し、様々な企業の課題を解決。その際、手法として「シックス・シグマ」を取り入れる。また、2002年以降は、社内の人材育成部署を立ち上げ、エンジニアの成長に貢献。延べ1,000人の人材育成に関わる。日本オラクルでは、女性活躍推進チーム(OracleWomen'sLeadership)の活動を通して女性リーダーの輩出のためのトレーニングやワークショップを運営。

## 研修のねらい

中堅社員は、企業の将来を担う重要なポジションにあり、次のステップへと成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。この研修では、中堅社員の役割・期待を理解した上で、自律的に動き、周りを巻き込み、“協働”で目標を達成するために必要な力を身につけます。

また、フォローアップ研修までの約3か月間に、実際の職場での問題解決(インターバル課題)に取り組むことで、目標達成ができるリーダーとしてありたい姿を目指します。

## プログラム (各日9:30~16:30)

## 【1日目、2日目】

## ■中堅社員の役割期待の理解

## ■目標設定のコツと原則

- ・目標を効率的に達成するためのPDCA
- ・目標達成のために必要な力とは？

## ■セルフマネジメント力を高める

- ・リーダーシップの第一歩は自己マネジメント

## ■コミュニケーションマネジメント力を高める

- ・効果的なチームビルディングに必要な3つの視点

## ■上司を巻き込む力を高める

- ・上司は何を望んでいるのか

## ■後輩を巻き込む力を高める

- ・大切なことは“人を知ること”

## ■タイムマネジメント力を高める

- ・生産性の高い仕事を実現する

## ■理論的思考力を高める

- ・“筋道を立てて”物事を考える

## ■職場の問題を検討する

- ・インターバル課題の説明

## 【3日目】フォローアップ

## ■3か月間の振り返り

- ・うまくいったこと、いかなかったこと

## ■職場の問題解決

- ・解決策を実行するための巻き込み力

## ■解決策の実施

## ■行動宣言・エールの交換

研修No.

11

短時間で自分の意見を的確に伝える！

## 「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー

対象 社外との商談やプレゼンテーション、社内での企画提案で的確に伝えられるようになりたい方

## 開催期間

令和5年8月31日(木)

## 受講料

22,000円(消費税込)

## 日数/時間/定員

1日/6時間/25名

## 講師



(株)ネクストステージ・プロデュース

代表取締役 **みかみ ゆい 氏**

大学卒業後、繊維関係の会社に総合職として入社。その後フリーアナウンサーとして独立。関西の放送局でレギュラー番組を担当しながら、養成所の講師も務める。トレーニングの質を上げるために、渡米して実践心理学やコーチング、リーダーシップなど、能力開発のトレーニングを受ける。帰国後、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。数々の現場体験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのための体感型トレーニングを確立する。

## 研修のねらい

スピードが求められ、誰もが忙しい現在のビジネスシーンにおいて、相手はいつでも悠長にあなたの話を聞いてくれるわけではありません。短時間で簡潔に伝えるスキルを習得することで、社内外での商談・提案・プレゼンテーションをはじめとした様々な場面で業務がスムーズに進みます。

この研修では、エレベーターピッチの基本を学び、実習を交えたトレーニングを重ねることで、短時間で簡潔に要点を伝えるときにも、相手にもっと聞きたいと思わせるためのトーク術を磨きます。

## プログラム (9:30~16:30)

## ■チャンスを作る必殺技「エレベーターピッチ」とは

- ・今、なぜエレベーターピッチが必要なのか
- ・エレベーターピッチの背景と成り立ち
- ・エレベーターピッチの効果とメリット
- ・“プレゼン”と“ピッチ”の違い
- ・エレベーターピッチの例
- ・ビジネスシーンでの応用

## ■エレベーターピッチを作る流れ

- ・エレベーターピッチを作る準備と3つのコツ
- ・構成のベースとなるコンセプトを確立させる

## ■シンプルに一瞬で伝える為に必要な要素

- ・簡潔なプレゼンはこう作る！
- ・構成と順序

## ・文章を短くシンプルに

- ・簡潔に伝える要約テクニック

## ■瞬間でもっと聞きたいと思わせる鍵

- ・話し方は重要
- ・共通のメリットを見つけ出す
- ・インパクトの作り方

## ■エレベーターピッチの型を作る

- ・エレベーターピッチを組み立てる

## ■エレベーターピッチで相手を惹きつける

- ・エレベーターピッチを使ってプレゼンをする

## ■シンプルにコンパクトに話す

- ・日常の話し方を意識する
- ・聞き手を引き込むための2つの勇氣

## 受講者の声

- ・ワークショップ形式で実体験できたのが楽しく、より深く理解できた。
- ・説明と実技とどちらもバランス良く、聞きやすかった。
- ・今後の会話、上司への報告、顧客へのアピールに活用していきたい。

研修No.

12

## 説得力を高め問題解決に活かすロジカルシンキング基礎

対象 中堅社員

開催期間

令和5年10月27日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6.5時間/20名

講師



(株)ワークセッション

代表取締役 **すずき たいし 泰詩 氏**

同志社大学大学院社会学修士。リクルート京滋総代理店にて総務・企画室を経て2007年に独立。現在は企業の採用/育成/評価制度構築を支援する中小企業向け人事コンサル業務、及び大手・学校法人/財団法人など幅広い組織に対して階層別スキル研修の開発及び登壇業務を行う。専門は「組織行動論」。特に理念浸透を組織成長のフレームとした考え方は、多くの中小企業経営者から支持を集めている。

研修のねらい

利害関係者をなかなか説得できないといった対人面での課題や、日常業務が効率的に遂行できないといった実務上の課題を、最短距離で解決してくれるのが「ロジカルシンキング」です。これを身につけることで、自らの発言に説得力が増すことはもちろんのこと、課題解決のアイデアを合理的・論理的・効果的・効率的に導き出すことに繋がります。

この研修では、ロジカルシンキングの基礎知識を理解するとともに、各種フレームワークを活用した演習を豊富に行うことで、ロジカルシンキングの実践力を養います。

プログラム (9:30~17:00)

■ロジカルシンキングとは

- ・ロジカルシンキングの基本ルールとは
- ・ロジカルシンキング4原則  
～議論の曖昧さを排除する～

■構造化のテクニック

- ・ロジカルシンキングに用いる4つの型  
「樹形図」「マトリクス分析」「フロー図」「関係図」
- ・「構造化」とは「足して100」にすること

■ロジカルシンキングで業務課題を特定する

- ・課題解決プロセス
- ・要因分析における「足して100」  
～あの店のラーメンがおいしくない理由は？～
- ・ケーススタディ  
～今日の研修が面白くない理由を考える前に！～  
～自身の業務について課題を特定しよう～

■プロセスマネジメントで課題を明確にする

- ・フロー図で業務プロセスを構図化する
- ・プロセスから課題特定する習慣をつける

受講者の声

- ・業務での課題解決を例にし、より具体的に体験して学ぶことができた。
- ・受講前後でロジカルシンキングへのイメージでは大きく異なり、普段の業務に活かしたい。

研修No.

13

## 好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー

メンバーがイキイキ動き業績が上がるチームづくりの秘訣

対象 中堅社員・リーダー

開催期間

令和5年9月14日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)マーブルイノベーション

代表取締役 **まつお くみこ 久美子 氏**

大阪府立大学卒業後、鉄道労働組合に就職。管理部門を担当し、組合員約2600人の組織運営をサポートする。退職後、教育機関・企業・行政のセミナー講師として実績を積み、10年間で70,000人を超える学生・社会人に教鞭をとるコミュニケーションの専門家。現在は自律自走するチーム作りで企業の組織運営に携わる。「リーダーが変われば職場が変わる！」という想いをもって、「楽しく働く人が溢れた元気な会社を日本中に増やしていく」ことをビジョンに掲げる。

研修のねらい

働き方をはじめとした多様な価値観が存在する職場において、従業員同士のコミュニケーションを深め、チームとしての一体感・連帯感を持つことの重要性が増しています。強いチームをつくるためには、チームづくりの意識と技術を習得し、チーム内の関係性を良くすることが欠かせません。

この研修では、ワークやディスカッションを交え、チームづくりの基盤を知るとともに、自走するチームづくりのポイントを理解することで、現在のチームの見直しを図り、チーム力を向上させる力を養います。

プログラム (9:30~16:30)

■オリエンテーション【講義】

- ・自己紹介 研修説明

■チームを考える【講義・ディスカッション】

- ・チームとグループの違い
- ・良いチームとは
- ・組織の成功モデル：結果を出せるチームと出せないチームの差

■関係の質【講義・ワーク】

- ・関係性を良好にするコミュニケーション力
- ・伝える力と聴く力
- ・言葉のチカラ

■思考の質【講義・ワーク】

- ・目的と目標

- ・自走する組織に不可欠なもの
- ・目標達成と幸福度

■役割を与える【講義・ディスカッション】

- ・自己理解と相互理解：自分とメンバーの得意を知る
- ・役割とそれぞれの関わり方を知る

■理想のリーダー【講義・ワーク】

- ・良いチームの理想のリーダー
- ・個人の目標

■目指すチーム像【講義・ワーク】

- ・理想のチーム像
- ・チームの目標

■まとめ

受講者の声

- ・理想的なリーダー像や、アフターセッションの重要性を理解できた。
- ・自分の意識変化に向けて、新たに考え直す機会となった。

研修No.

14

## 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

社会人・組織人として意識を醸成 6カ月間で実力をつける

フォローアップ形式

対象 新入社員

開催期間

令和5年4月13日(木)・14日(金)、10月25日(水)

受講料

39,000円(消費税込)

日数/時間/定員

3日間/19.5時間/30名

講師



キャリアアップ・ラボ(株)

人材育成インストラクター

こみなみ ますみ  
小南 真純 氏

13年間のホテル実務において、米国留学により培った語学力を活かしながらフロントレセプション業務、予約、販売客室売り上げ管理業務等を通じて接客、接客、CS推進についての知識、経験を蓄積。ゲストリレーションズマネージャーとして、国内外の要人宿泊時のアテンド、サービスクオリティ向上に尽力。同時に部下育成計画作成、実施、人事考課、及び労務管理業務を通じてマネジメント力を培う。

研修のねらい

社会人・組織人としての意識を醸成し、社会人として必要なビジネスマナーを「知っている」から「わかる」「できる」にステップアップを図ります。そして、周囲と協働し仕事の成果を出すために欠かせないコミュニケーションスキルを身につけます。  
フォローアップ研修では、入社後約半年間の自分について客観的に振り返り、さらなる成長に向けたモチベーション向上を目指します。組織の一員として成長し成果を出していく上で必要な「仕事のスタンス」を整え、研修で学んだことについて、現場での体験から浮かびあがった疑問点をクリアにすることで成長に繋がります。

プログラム (各日9:30~17:00)

【1日目・2日目】

- 社会人・組織人としての考え方と心構え
- 組織人として必要な基本行動
  - ・挨拶、立ち居振る舞い、言葉遣い
  - ・電話対応、訪問来客対応、ビジネスメール
- 信頼関係を築くコミュニケーションスキル
- チームに貢献する仕事の進め方
  - ・報告・連絡・相談
- 期待に応え成長するために

【3日目(半年後)】フォローアップ

- 入社から今日までを振り返る
- ビジネスパーソンとしてのスタンスを確認する
- 周囲と協働するためのコミュニケーション
  - ・報告・連絡・相談を振り返る
- 変化を味方につけ成長するために
- より質の高い仕事をするためのアクションプラン

講師の声

- ・半年後にフォローアップ研修があることで振り返りができたのが良かった。
- ・入社して半年の中でこのセミナーでの学びが生きたことが何度もあった。
- ・社会に活かせる知識を得られたほか、モチベーションの向上ができた。
- ・グループワークでの意見交換により、色んな視点から考えることができた。

研修No.

15

## 2年目社会人に求められる役割と期待 ビジネススキル習得セミナー

NEW

対象 新卒2(3)年目の社員、第2新卒の新入社員

開催期間

令和5年5月18日(木)、19日(金)

受講料

33,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日/13時間/20名

講師



キャリアアップ・ラボ(株)

人材育成インストラクター

いのうえ まい  
井上 舞 氏

受講生の特徴を汲み取ったフィードバック力が抜群であり「納得感と行動変容」が自然と生み出される事で定評を得ている。一方で、茶道で培った侘び寂びの精神から、本来の日本人らしさを取り戻すおもてなし教育は、企業からも好評の声が上がっている。

研修のねらい

1年目を振り返り、自身の「仕事観」を客観的に整理することで、成長点と改善点を見つけ出すことができます。また、プロとして結果を出し続けるために必要な「ビジネスマナーの再習得」や「コミュニケーション能力」を徹底的に高めることで、会社組織にとっての「自主的・自発的」な人財を目指すことができます。明確な理想像を思い描き、スモールステップ目標を設定することにより、成長し続けることの大切さを体得します。

プログラム (9:30~17:00)

- 1年目を振り返り自身の「仕事観」を整理する
  - ・バイオリズムシートから学びを得る
- 圧倒的好印象を与える基本動作の徹底
- 周りを「認めさせる」仕事力の付け方
  - ・社会人基礎力が求められる理由と推移
  - ・自分に必要な「力」はこれ！  
～曼荼羅シートで具体化する～
- 組織に必要不可欠な存在価値となるに
  - ・今までの「自分」と比較してみよう
- なぜ、コミュニケーション能力が必要なのか
  - ・コミュニケーション能力が高い人が「意識的に」やっていること
  - ・傾聴力の磨き方
- 仕事の効率を劇的に上げるG-PDCAサイクルのポイントとは？！
  - ・今までの「価値観」で仕事をしてはいけない訳とは？！
  - ・目標管理シートの作成
- 自分の理想像を明確に設定しよう！
  - ・「今の自分」と「理想像」の間にある現実
- 今の時代を生き抜き「必要とされる」人財へ

研修No.

16

新社会人、若手社員のための

## メンタルタフネス強化研修

NEW

対 象 若手・新入社員

開 催 期 間

令和5年4月21日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート  
人財育成プロデューサー **山田 ようこ 容子 氏**

大学卒業後、大型重機メーカーの営業、ソーシャルワーカー、学習塾経営を経て人財育成会社に勤務。人財育成トレーナーとして、ビジネスマナーをはじめ、コーチング、心理学、メンタルヘルスなどの分野で活躍の場を広げる。同志社大学大学院総合政策科学研究科にて、発達障害を持つ方の就労について研究を行っている。(株)ビジネスプラスサポート人財育成プロデューサーとして、現在に至る。

研 修 の ね ら い

近年の傾向として、新人・若手社員のストレス耐性が特に低いと言われ、若手の早期退職やメンタル不調が問題となっています。仕事にストレスはつきものですが、メンタルタフネス(=ストレスに対する耐性)を鍛えることで、柔軟に受け止め自分の中でコントロールできるようになります。

この研修では、ストレスに対処する様々なアプローチ方法を学び、意識的にポジティブな自分をつくることを目指します。

プログラム (9:30~16:30)

- 入社から今日までを振り返る
  - ・社会人生活で学んだこと
  - ・自分がやりたい未来像を描く
  - ・仕事の成果のベースは健康管理
- 心の健康とストレスについて
  - ・心の健康に必要な3つの条件
  - ・ストレスの要因とメカニズム
  - ・新入社員・若手社員に多いストレス要因とは
  - ・ストレス反応の様々な形態と気づき方
  - ・自分にとってのストレス要因の整理
- 認知(事象を判断・解釈)について知る
  - ・認知が歪むときはどんなとき?
  - ・誰にでも起こり得る認知の歪み傾向を知る
- セルフケアとストレスコーピング
  - ・ストレスからしなやかに自分を守る3つの方法
  - ・セルフケア① 食と睡眠の質向上
  - ・セルフケア② 呼吸法
  - ・セルフケア③ 肯定的な見方、とらえ方
- 人間関係をポジティブにとらえよう
  - ・人間関係での困りごと
  - ・他人と自分の違いを受け入れる
  - ・受け取り方は自分次第
  - ・アサーティブなコミュニケーション
  - ・相談で支え合い育ちあう
- これから自分ができること
  - ・今日からの行動宣言

研修No.

17

## 若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

ビジネス基礎力を鍛える! 納得感を高める「話し方」「書き方」

対 象 若手社員

開 催 期 間

令和5年7月21日(金)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講 師



(株)ワークセッション  
代表取締役 **鈴木 たいし 泰詩 氏**

同志社大学大学院社会学修士。リクルート京滋総代理店にて総務・企画室を経て2007年に独立。現在は企業の採用/育成/評価制度構築を支援する中小企業向け人事コンサル業務、及び大手・学校法人/財団法人など幅広い組織に対して階層別スキル研修の開発及び登壇業務を行う。専門は「組織行動論」。特に理念浸透を組織成長のフレームとした考え方は、多くの中小企業経営者から支持を集めている。

研 修 の ね ら い

「上司はなぜ、私の話をわかってくれないのだろう…」そんな風を感じたことはありませんか? 「わかりやすく伝える」には基本があります。

この研修では、「話す」「書く」の両面から、ビジネス基礎力である「伝え方」の基本を学び、納得感を高める「伝える力」の強化をめざします。身近なケースワークで体感しながら自分の伝え方の課題を見つけ、具体的な改善につなげます。

プログラム (9:30~16:30)

- ビジネスに不可欠な「伝える力」
  - ・「伝え方」が悪いことで失う2つの大切なもの
  - ・意思疎通不足の責任は「発信者」にある
- 「伝える力」の基本は「論理的思考力」
  - ・わかりやすく伝える為に必要な4つのルール
  - ・「伝える力」をさらに強化する
- 納得感を高める「話し方」
  - ・報告業務に必要な「伝え方フレームワーク」と「状況判断マトリクス」
- 納得感を高める「書き方」
  - ・文章の目的・テーマを考えることで「背骨」ができる
  - ・文章の縦の構造と横の構造をイメージする【ケース】  
あなたの仕事を文章で表現してみよう
- 伝える力を上げる究極のエッセンス
  - ・仕上げは「相手の立場に立ち切ること」
  - ・電話連絡メモで「気配り度」をチェックしよう

受講者の声

- ・論理的思考力やピラミッド構造など初めて知ったことが多く学びになった。
- ・聞くだけではなく、多くのペアワークで実践することができて、学びが深まった。
- ・会社の若い後輩にも研修を受けてもらいたいと思った。

研修No.

18

業務の効率を上げる！

## 若手社員のためのタイムマネジメント入門

対 象 若手社員

開 催 期 間

令和5年6月22日(木)

受 講 料

22,000円(消費税込)

日 数 / 時 間 / 定 員

1日 / 6時間 / 25名

講 師



(株)ビジネスプラスサポート

人財育成プロデューサー 麻野 由佳氏

総務事務員や秘書として現場で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重きをおいた研修が持ち味。無意識の思考を意識化することで技術(スキル)として活用する“編集工学”を根拠とした、多様な視点の提供を得意とする。

セラピスト・カウンセラーとしての活動経験から、心と体の両面からのアプローチによるセルフマネジメント(ストレスマネジメント)にも力を入れている。

講師の声

- どのようにして優先順位をつけていくかの判断基準が分かりやすかった。
- 自分のモチベーションを見つけ、仕事に対する効率UPにつなげられるように頑張りたい。
- モチベーションをコントロールし、ケアレスミス“0”にするという目標ができた。演習でいろんなことを考えさせられ、良い刺激を得られた。

研 修 の ね ら い

働き方改革により生産性向上が求められる中、決められた時間内で主体的に業務に取り組み、成果を出すことがこれまで以上に期待されています。

この研修では、「業務のムダを省き、生産性を意識した仕事の進め方を理解する」「業務に振り回されず、的確に優先順位をつける判断力を養う」「習得した段取り法を職場で実現するための巻き込み力を身につける」という3つのテーマを基本として、本質的なタイムマネジメントスキルを習得します。

プログラム (9:30~16:30)

- 時間の使い方を振り返る
  - 限られた時間で成果を出す働き方・考え方
  - タイムマネジメントは「段取り」次第
- 業務を効率的にマネジメントする
  - 付加価値を高める働き方とは？
  - 段取りを決める5つの要素
- 時間を有効に使うタイムマネジメント
  - 時間の使い方の現状を知る
  - トリの目、ムシの目でスケジュールを組む
  - 非定型的な仕事の取り組み方
  - 『自分へのアポイントメント』を重視する
- 的確に優先順位をつける判断力を養う
  - 重要度と緊急度の二軸に落とし込む
  - どんどん舞い込む仕事を的確に判断する
  - 優先順位の判断基準を持つ
- 周りに振り回されないコミュニケーションマネジメント
  - チームの生産性を高める「報・連・相」
  - 全体最適で仕事とスケジュールを共有する
  - ミス・ムダ・モレを防ぐ指示の受け方・出し方
- ワーク・ライフ・マネジメントのシナジーを高める

研修No.

19

## 若手社員のための「先読み仕事術」

さらに仕事力を高め自律型社員をめざそう

対 象 若手・新入社員

開 催 期 間

令和5年12月7日(木)、8日(金)

受 講 料

33,000円(消費税込)

日 数 / 時 間 / 定 員

2日間 / 12時間 / 25名

講 師



エンパワーモチベーション

代表 北川 和恵氏

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012年、独立。実務研修、ヒューマンスキル研修、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

講師の声

- 仕事の上で自分の価値をプラスにできるような考え方のタネをたくさん聞くことができた。
- 仕事が楽しくなる方法や質の向上、考え方など、多くのことを学ぶことができた。
- 周りにもプラスの影響を与えられるようになり、後輩の見本になる人財になりたい。

研 修 の ね ら い

企業のマネージャーの方々から「最近の若者は気が利かない。」という言葉をよく耳にします。気が利く人とは、指示された仕事を指示された通りにするのではなく、仕事本来の目的を知った上でプラスαの心遣いを付加できる人のことです。

この研修では、「俯瞰力」「情報収集力」「気づき力」を意識付けし、実務能力を向上することで、仕事の楽しさを知り、前向きに仕事に取り組み、誰からも信頼され、気が利く社員を育成します。

プログラム (各日9:30~16:30)

- まずは仕事の基本を押さえておこう！
  - 顧客満足、上司満足を意識する
  - 周りにプラスの影響を与えよう
  - できる人の共通点は3つの力
  - プラスαの付加価値を自分につける
- 人を動かす伝える力
  - 伝える力を強化する
  - 論理的に伝える
  - 言いづらいことをうまく伝えるコツ
- 「先読み仕事」で会社の利益に貢献する
  - 期待通りの仕事+αを先読みする
  - 顧客満足の原理原則を理解し、先回りする
  - 世の中のサービスレベルとは
- 相手の心を掴む印象管理
  - 何気ない印象で損をしていませんか？
  - その言葉遣い間違っていないですか？
  - 先読み電話&来客対応
- 仕事の成果を左右するコミュニケーション
  - 職場のコミュニケーションギャップ
  - できる人の考え方
  - 先読みコミュニケーションをしよう！
- 段取り力を高めてスピードアップ
  - 仕事は段取りで差がつく
  - 改善意識を持って生産性を上げる
  - 重要度と緊急度で優先順位を考える
- モチベーションは自分で上げる時代

# 若手社員のための 柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー

対 象 若手・新入社員

## 開催期間

令和5年7月5日(水)

## 受講料

22,000円(消費税込)

## 日数/時間/定員

1日/6時間/20名

## 講師



(株)リフェイス

代表取締役

なかむら

かおり  
佳織氏

関西学院大学卒業後、セールスプロモーション会社に女性第1期生として入社し、西日本トップセールスとして社内平均の3～5倍の売上を10年以上にわたり上げ続けた実績を持つ。2011年に中小企業診断士の資格を取得し独立。営業力強化、店舗販売強化など売上アップのコンサルティングや、各種セミナーや研修を行っている。販売、コミュニケーション、女性、プレゼンテーションなどのテーマを得意としている。

## 研修のねらい

「ロジカルシンキング（論理的思考）」「クリティカルシンキング（批判的思考）」「ラテラルシンキング（水平的思考）」の3つの思考法は、適切なビジネスシーンで効果的に使うことで、問題解決や企画のアイデアへと導くことができます。

この研修では、3つの思考の基本と使い分けを学ぶことで、柔軟かつ質の高い考え方を習得します。多くのケーストレーニングを盛り込んだ実践型セミナーです。

## プログラム (9:30～16:30)

### ■3つの思考法の基本

- ・3つの思考法の使い分け

### ■論理的に考える「ロジカルシンキング」

- ・「ヨコの論理」 グループング・MECE
- ・「タテの論理」 WHYツリー
- ・ケースで考えよう

### ■論理的に考えたものを疑い、検証する「クリティカルシンキング」

- ・疑うべきポイント（常識、課題設定）
- ・クリティカル思考を鍛える

### ■論理的に解決できない課題をクリアする「ラテラルシンキング」

- ・ラテラル思考法
  - ① ポジティブ価値化
  - ② シフト法
  - ③ プレーンストーミング
  - ④ エクスカーション
  - ⑤ マンドラート

## 講師の声

- ・クリティカル・ラテラルは初めて学んだので、仕事の問題点をあてはめて考えてみたい。
- ・物事の問題やアイデアに関して、様々な視点から考えることができ業務にも役立つと感じた。

## リカレント教育総合支援センター

# 企業内の人材育成・個人の キャリアアップを支援します

福井県中小企業産業大学校では、企業人の皆さまのリカレント・学び直しによるキャリアアップを応援するため、「リカレント教育総合支援センター」を館内に開設し、「キャリアアップ支援事業」を実施しています。

- キャリアアップに関する相談が無料で受けられます
- リカレント教育に関する情報が集まっています
- 学習のためのスペースを用意しています
- 県内大学・全国通信制大学との入学説明会をサポートします

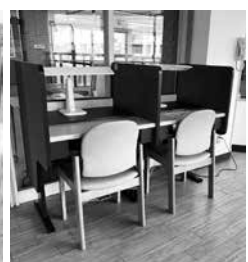


### 【開設場所】

福井県中小企業産業大学校 2 階

### 【開設時間】

第3日曜日・年末年始の休館日を除く  
毎日9時から21時まで  
※18時以降の利用はお問い合わせ下さい。



研修No.

21

演習を通じて論理的に物事を解決する手法を学ぶ

## 「なぜなぜ分析」実践セミナー

対象 全業種・全職種・全階層

開催期間

令和5年11月16日(木)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



NPO法人ワイ・リサーチ・イノベーション  
代表理事 **伊藤 雄三** 氏

1982年米国系精密ろ過機器の日本法人設立メンバーにて入社、最終職位代表取締役社長。2014年「ものづくり夢みらい研究所」設立、全国のものづくり人材育成スクールにて講師を担当。2017年産学官連携NPO法人「YRI」代表理事、2018年～2022年山形大学教授、専門は、企業経営、基幹システム、人材育成、IE、Lean生産など広範囲にわたる。

研修のねらい

「なぜなぜ分析」は、発生した問題が何故起きたのか原因を把握し、その原因に対して「なぜ？」を繰り返し、直接原因に加え背後にある真因、根本原因を抽出します。特に大事なものは、ミスや不良などの問題は、誰がやったのか個人ではなく、なぜ起きたかのメカニズム、真因を論理的に解き明かし、根本的な対策として、作業環境や運用方法など組織的な問題に目を向けることが重要です。様々な業務上の課題を解決へ導くために、論理的で説得力ある提案、対策へどう結び付けるかなどを、演習を通じて具体的に学びます。

プログラム (9:30～16:30)

- なぜなぜ分析(5 Why)とは
  - ・なぜなぜ分析の基本(トヨタ流とは)
  - ・5 Whyと、6 Wの関係
  - ・問題認識のアプローチ方法  
特性要因図、連関図、FTA、マトリックス図
  - ・ヒューマンエラーとは
  - ・5 Why事例(品質、設備停止、安全)
- 論理的思考(ロジカルシンキング)とは
  - ・MECE/ロジックツリー/ピラミッド構造
  - ・問題を整理、分析する技術
- 問題解決の5ステップ
  - ・ギャップの把握、原因の解きほぐし、対策の立案、実行、効果測定ステップ
  - ・ロジックツリー(分解の木)への展開
- ロジカルシンキングを鍛える三つの視点
- 未然防止と再発防止のフロー
- なぜなぜ分析事例(管理編)  
【演習】
  - ・特性要因図と連関図のつくり方
  - ・要因解析/MECE/ロジックツリー
  - ・なぜなぜ解析シート
  - ・ブレインストーミング
  - ・オズボーンの自問法
  - ・総合演習「コイン落としゲーム」

研修No.

22

業務の標準化・スムーズな引継ぎを実現するための

## 「ミスゼロ」マニュアル作成入門セミナー

NEW

対象 中堅・若手社員

開催期間

令和5年9月13日(水)

受講料

22,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)ビジネスプラスサポート  
人材育成プロデューサー **あさの ゆか** 氏

総務事務員や秘書として現場で培った事務スキルや対人スキルなど、実務に即した内容に重きをおいた研修が持ち味。無意識の思考を意識化することで技術(スキル)として活用する“編集工学”を根拠とした、多様な視点の提供を得意とする。セラピスト・カウンセラーとしての活動経験から、心と体の両面からのアプローチによるセルフマネジメント(ストレスマネジメント)にも力を入れている。

研修のねらい

業務を標準化することで、最適手順を職場のメンバーで共有することになり、より良い方法を見つけ改善していく流れが定着します。また、業務効率化につながるメリットがあります。逆に業務が標準化されていない状態では、業務の成果が実施する人によって異なり、業務スキルも継承されず、引継ぎによるミスも発生します。マニュアルは、読んで業務・作業を行うためのものではなく、作成そのものの過程で業務を標準化することができ、業務の品質も向上することができます。

この研修では、業務の標準化をめざし、引継ぎミスを減らすあるべき姿を描き、マニュアル化の対象業務の選択、作成のステップ、作成ルール、つくり方などをやさしく解説します。

プログラム (9:30～16:30)

- マニュアルはミスの未然・再発を防止する
  - ・業務におけるミスとは何か?
  - ・引き継ぎのミスを減らす3つのあるべき姿
  - ・業務マニュアルの形態  
手順書、チェックリスト、フローチャート、FAQ集
- マニュアル作成は組織で取り組む
  - ・マニュアル作成のBefore⇒On⇒After
  - ・周囲を巻き込みマニュアル作成に着手
- マニュアル作成のファーストステップ
  - ①Before
    - ・マニュアル化の対象業務を選ぶ
    - ・業務を洗い出す
    - ・業務を適正化する
    - ・マニュアル作成で業務を改善する
- 使えるマニュアルを最短距離で作る
  - ②On
    - ・「読みやすさ」が活用の決め手
    - ・テンプレートで仕様と管理を一体化する
- ミスゼロのためのマニュアル活用
  - ③After
    - ・[マニュアルのマニュアル]でルールを決める
    - ・定着のカギはトレーニング
    - ・集中管理で探せないミスを防ぐ
    - ・更新のタイミングの明確化で更新ミスを防ぐ
    - ・チェックリストの併用でミスゼロ現場を引継ぐ
- 目指すはミスゼロの組織風土
  - ・標準化・見える化でミスに気づく
  - ・ミスゼロが組織に余裕を生み出す
  - ・事の属人化からチーム力の向上へ

研修No.

23

# 人事担当者のための面接官トレーニングセミナー

オンライン

NEW

対象 新卒採用、中途採用の責任者および担当者

## 開催期間

令和5年7月13日(木)

## 受講料

22,000円(消費税税込)

## 日数/時間/定員

1日/6時間/20名

## 講師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **たなか かずよし**  
**田中 和義** 氏

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートfromエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)キックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。

## 研修のねらい

就職活動において、地方の中小企業にとっては「売り手市場」が続いており、採用が非常に困難な時代を迎えています。

この研修では、質問力を面接担当者が発揮することで、応募者の印象だけではなく、能力や人間性等を引き出すことが出来るようになり、良質の人材採用が可能になります。面接の考え方や手法などを座学だけではなく、実際に模擬面接ロールプレイングを実施し、すぐに面接現場で使えるようにトレーニングする実践的なセミナーです。

## プログラム (9:30~16:30)

### ■面接担当者が持つべき心得

- 面接の役割
- 面接は選ぶ場であり、選ばれる場である
- 面接で応募者の志望意欲を高める
- 知っておきたい！応募者を不快にさせる面接官の言動

### ■応募者の能力を見極めるには

- なぜ採ってはいけない人材を採用してしまうのか？
- 応募者の能力と将来性を見極める面接手法
- 応募者の話を掘り下げる技術
- 応募者を見抜けないダメな質問例

- 応募者を見抜くための効果的な質問の具体例

### ■面接に使える傾聴力と質問力

- 面接官に必要な傾聴力とは何か？
- 応募者にたくさん話をさせるテクニック
- 応募者の外見から見えない「主体性・積極性・協調性・自己認知度の高さ」などを見抜く質問力

### ■実践演習

- 学んだ知識やスキルを活用し、ロールプレイングで面接官を体験してみよう。

### ■振り返りと質疑応答

研修No.

24

モチベーション・定着率向上をめざす

# 「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方

オンライン同時開催

対象 人事・育成担当者

## 開催期間

令和5年11月22日(水)

## 受講料

22,000円(消費税税込)

## 日数/時間/定員

1日/6時間/25名

## 講師



ディレクターズ(株)

代表取締役 **いのうえ やすはる**  
**井上 安立** 氏

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等実績多数。

幹部会を活用した「幹部の思考の見える化」「意思決定トレーニング」や「使命経営方針書」「教育型人事評価制度」を通じて円滑な世代交代を支援している。また、参加者の意欲を引き出すコーチングと経験学習で学び、気づき、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。

## 研修のねらい

効果的な「人事考課」と「面談」、育成を意識した日常の関わりは、部下のモチベーションを高め、考動につなげ、組織を活性化するカギとなります。

この研修では、「人事考課」の目的と、人材育成につなげる考え方や手法について理解を深め、「日常における育成」と「フィードバック面談」のスキルを実習や事例を通して習得します。現状を振り返り課題を見つけ、明日からの実践に向けた具体的な行動につなげます。

## プログラム (9:30~16:30)

### ■人事考課の重要性と管理者の役割

- そもそも人事考課は何のためにするのか

### ■人事考課の実際

- 定義、着眼点、考課段階を把握する
- 評価のバラツキと自らのクセを知る
- 正しい人事考課に必要なこと【実習】

### ■部下との日常の関わりと人事考課

- 日常の関わりの中で部下を育てる
- 期待やゴールを明確に伝える
- 逆算して日々の活動に落とし込む
- PDCAを確実に回して考える癖をつける

### ■やる気にさせるフィードバック面談

- やる気になる面談、なくす面談【事例】
- やる気にさせる「5つのポイント」
- 面談トークマニュアル作成

### ■フィードバック面談の実習

- フィードバックシナリオを考える
- 面談ロールプレイ【実習】
- 振り返りとアドバイス

## 受講者の声

- 人事考課=教育・育成であるという視点から、面談や部下との接し方を学べた。
- 面談には準備が大切であることが分かった。
- オンラインで参加したが、適度に講師から問いかけをしてもらえて集中して受講できた。

研修No.

25

～数字を経営の味方にする！～

## 目標を達成するためのキャッシュマネジメント

NEW

**対象** 経営者・管理者 (※決算書の基本構成を理解できている方)

### 開催期間

令和5年6月6日(火)

### 受講料

24,000円(消費税込)

### 日数/時間/定員

1日/6.5時間/20名

### 講師



税理士法人GROWLEAD

代表 **いしばし けんいち 研一氏**

住友銀行、公認会計士事務所を経て、平成18年独立。税務顧問として中小企業経営者の経営全般の相談に対応する傍ら、事業再生や事業承継のコンサルティング業務にも幅広く従事している。セミナー講師実績は豊富で、コンサル事例を交えて経営の観点から財務を語る講義には定評がある。

### 研修のねらい

日々の経営活動だけではなく、投資判断や資金調達といった自社の将来を考えていくためにも、経営管理者にはおカネの動きを把握し、管理する「キャッシュマネジメント力」が必要です。また、自社の資金状況を理解し説明できれば、対外的な信用力向上にもつながります。

この研修では、会社のおカネを把握するための資金管理とキャッシュフローの知識、資金調達を考える上での金融機関との付き合い方、そして様々な事例を通してキャッシュマネジメントの考え方を学びます。

### プログラム (9:30~17:00)

#### ■資金管理について理解しよう

- ・押さえておきたい資金管理
- ・資金繰り改善策のあれこれ
- ・資金繰り実務のあれこれ

#### ■おカネの流れを把握しよう

- ・利益とおカネの考え方
- ・運転資金を理解しよう
- ・誰でも作れるキャッシュフロー計算書

#### ■資金調達、銀行対応について理解しよう

- ・銀行員はここを見る
- ・自社の借入金を分析する

#### ■事例で解説するキャッシュマネジメント

- ・資金に対する考え方が甘く、経営危機に…
- ・借入金を効果的に活用して、安定した財務内容へ！
- ・経営者の率先垂範の姿勢によってV字回復！その資金繰り事情とは

研修No.

26

## 中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント

オンライン同時開催

～カーボンニュートラル実現に向けて～

NEW

**対象** 脱炭素や省エネに取り組みたい中小企業者

### 開催期間

令和6年2月15日(木)

### 受講料

無料

### 日数/時間/定員

1日/3時間/20名

### 講師



(株)パデセア

代表取締役 **くろやなぎ ようじ 要次氏**

三井造船、長銀総合研究所から、イーエムエスジャパン代表取締役社長を経て現在、パデセア代表取締役社長。「SDGsをめぐる潮流がサクッと分かる本」日刊工業新聞、「SDGsをISO14001/9001で実践する」日本規格協会ほか著書多数。

### 研修のねらい

脱炭素に関する世界の潮流に伴い、中小企業でも自社のCO2排出量の見える化・削減が求められるはじめており、今後、必ず削減を要請される時期が到来します。

また炭素税や排出量取引制度などのカーボンプライシングが導入された場合、大企業のサプライヤーである中小企業においても自社のCO2算定の重要性が増していく事が予想されます。

この研修では、今後、脱炭素経営に取り組まれる中小企業者を対象として、CO2排出の削減方法や取り組むメリットなど取り組みの全体像を解説します。

### プログラム (13:30~16:30)

#### ■社会的な温室効果ガス削減の動き

#### ■今後求められる中小企業の対応

#### ■Scope 1～3とは

#### ■中小企業版SBTとは

#### ■具体的なCO2排出量削減算定の手順について

#### ■ISO14001との関連性について

#### Scope 1～3：

##### Scope 1：

事業者自らによる温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼、工業プロセス)

##### Scope 2：

他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

##### Scope 3：

Scope 1、Scope 2以外の間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出)

#### SBT：

「Science-based Targets」  
(科学的根拠に基づく目標)

研修No.

27

## お客様の足を止める自社製品・技術の『魅せ方』

NEW

**対象** 小売業の店舗担当者、展示商談会に出展予定の担当者

**開催期間**

令和5年11月28日(火)

**受講料**

22,000円(消費税込)

**日数/時間/定員**

1日/6時間/20名

**講師**



(株)Caspell(キャスペル)

代表 **いけまつ 池松 美千代 氏**

フラワー装飾の現場を経たのち、2004年創業。2019年(株)キャスペルに組織変更。現在は18年の実務経験から、商品の『魅せ方』の重要性を伝えるべく全国各地で企業向けディスプレイセミナーを企画・実施する他、店舗や売り場の改善指導、ディスプレイ支援等を行う。また、販路開拓支援として、大規模展示商談会等での展示ブースのアドバイスや制作を行う他、百貨店におけるディスプレイ制作等にも参画。VMDインストラクター協会認定シニアVMDインストラクター

**研修のねらい**

小売業の店舗や展示商談会のブースは、自社製品・技術のPRや新規顧客開拓をする絶好の機会であり、重要なマーケティングツールの一つです。この研修では、ブース展示に欠かせないノウハウであるビジュアル・マーチャンダイジング(VMD)を分かりやすく解説し、模擬ブースで実演しながら、商品陳列や色使いなど“すぐに実践できる”魅力的なブース作りの方法を学びます。

**プログラム (9:30~16:30)**

■VMDの仕組み(講義)

- ・ブースディスプレイ  
展示商談会・販売会  
POPUPショップ等
- ・陳列の基本/棚・平台
- ・展示の基本/3つの基本スタイル

■VMDの応用(ワークショップ演習)

- ・店舗や展示会でのPOPの役割、活用方法
- ・ディスプレイ制作5つのポイント
- ・まとめのグループワーク  
(発表→講評→フィードバック)

研修No.

28

## サービス業界で働く方々を助ける・守る 法的知識と対応スキルおよび裁判例

NEW

**対象** サービス業に従事する経営者・責任者・総務担当者

**開催期間**

令和5年9月5日(火)

**受講料**

22,000円(消費税込)

**日数/時間/定員**

1日/6時間/20名

**講師**



京都みらい法律事務所

弁護士 **あきしげ 秋重 まこと 実 氏**

2006年に弁護士登録、京都弁護士会入会、京都みらい法律事務所入所。専門分野は中小企業法務、高齢者・障がい者法務など。中小企業法務においては、紛争の早期予防の観点から、会社よし、顧客よし、従業員良しの三方良しを常に意識して取り組んでいる。

**研修のねらい**

サービス業界で働く方々が、会社内外で直面し得る法的トラブルについて、何が問題なのか、どのように対応すべきか等について、法令等の基礎知識や裁判例などを学びます。また、事前にトラブルの発生を予防し、仮に発生したとしても適切な対応を取ることにより迅速かつ円満な解決に導き、安心して業務に専念できることを目指します。

個人ワークやグループワーク、ロールプレイングを通じて実践的に学びます。

**プログラム (9:30~16:30)**

■「カスタマーハラスメント」とは？

- ～クレマーから従業員を守る～
- ・カスタマーハラスメント(カスハラ)とはなにか
- ・カスハラ対策の必要性
- ・企業が取り組むべきカスハラ対策
- ・クレーム対応の基本と具体的な対応方法
- ・カスハラが問題となった裁判例

- ・個人情報に関する事業者の義務
- ・漏洩により生じる責任(損害賠償)
- ・具体的な事例に学ぶ  
(身近な事例から漏洩事件、裁判例まで)

■SNS活用の留意点

- ～著作権との関係や炎上問題から学ぶ～
- ・SNSの種類と特徴
- ・著作権とSNS
- ・不適切投稿によるSNS炎上の予防と対策
- ・不適切投稿による実際のSNS炎上事案

■「個人情報」とは？

- ～「個人情報」の漏えいを防ぐ～
- ・個人情報保護法の目的と概要
- ・「個人情報」の意味

研修No.

29

## 営業・販売・企画担当者のための 説明力・プレゼンテーション力強化セミナー

対象 中堅・若手の営業・販売・企画担当者

開催期間

令和5年10月13日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)エス・シー・ラボ

代表取締役 **たなか かずよし**  
**田中 和義** 氏

(株)リクルートをはじめ、人材ビジネス企業数社で、営業マネージャー、企画マネージャー、事業統括マネージャー、そしてキャリアコンサルタントを経験。リクルートグループ各社では営業表彰20回以上、全社営業MVP表彰2回、リクルート、リクルートfromエー2社でトップセールスクラブの殿堂入り。その後、(株)クイックでは名古屋支店長として5年間で年間売上を6倍以上に拡大した実績を持つ。現在、各地企業にて研修・セミナー・コンサルティングで年間250日を超える活動を行っている。

研修のねらい

時間に限りあるビジネスシーンにおいて、口頭で要領よく説明する能力が求められます。また、簡潔でわかりやすい説明をすることは、周囲の人が多くの時間を節約することに繋がります。

この研修では、わかりやすい説明の方法、ビジネスシーン別の説明の方法、そして、効果的な伝え方の技術をマスターします。皆さまが顧客や社内から、さらに信頼感を得られるよう、スキルの向上をめざします。

プログラム (9:30~16:30)

- なぜ、あなたの話は伝わらないのか?説明が上手にできない人の5つの特徴
  - ・話の要点、結論の明確さ、主語を省く、専門用語を多用、話し方が適切でない
- 説明を強化する7つのポイント
  - ・説明の要点をまとめる
  - ・説明内容の構成 (PREP法)
  - ・聞き手の興味を惹きつける (つかみのテクニック)
  - ・相手によって説明方法を変える
- ビジネスシーン別 説明の方法
  - ・現状を上司に説明する
- 効果的な伝え方の技術
  - ・話を魅力的に見せる5つのテクニック
  - ・話の「間」を使って理解させる方法、強調する方法
  - ・話のノイズ、言葉のひげを取り除く
  - ・一文を短く話す/曖昧さを排除する
  - ・伝え方の技術が上達する方法について
- オンラインでの説明・プレゼンテーションの注意点
  - ・環境や機器について
  - ・伝え方について
  - ・効果的な資料の作成方法について
- 実践演習
  - ・ロールプレイ、講師からのアドバイス

講師の声

- ・PREP法FABEなど具体的なテクニックをわかりやすく学べた。
- ・同じ内容でも、話し方、雰囲気作りで伝わり方が違うことがわかった。

研修No.

30

## プライシング(値決め)の基礎知識とブランドの歴史 円安インフレ時代に知っておきたい「値決め」の本質

NEW

対象 経営者・経営幹部/自社商品・サービスの価格設定を見直したい方

開催期間

令和5年11月17日(金)

受講料

22,000円(消費税税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



田中公認会計士事務所

所長 **たなか やすひろ**  
**田中 靖浩** 氏

早稲田大学卒業後、外資系コンサルティング会社を経て現職。中小企業向け経営コンサルティング、経営・会計セミナー、講演、書籍の執筆、新聞・雑誌の連載のほか、落語家との共演イベントを開催するなど活動の幅が広い。主な著書に、『良い値決め 悪い値決め』『会計の世界史』(いずれも日本経済新聞出版社)などがある。

研修のねらい

プライシング(値決め)戦略は、企業収益に直接的に多大な影響を及ぼし、顧客の購買意欲にも大きな影響を与えることから、マーケティング戦略の中でも最も重要な要素と言えます。

この研修では、プライシングを巡るブランドの歴史から管理会計の基本、そして最近の行動経済学の知識を用いながら、顧客満足につながる値決めの方法を、ユニーク&幅広い視点で解説します。

プログラム (9:30~16:30)

- プライシング(値決め)の重要性
  - ・コロナウイルスが値決めにもたらした影響
  - ・プライシングの最新動向  
原価計算が通用しなくなった訳  
~サブスクリプション・心理学の活用~
- プライシングをめぐる2つの歴史
  - ・なぜイタリアやフランスは高価格ブランドで成功できるのか  
~カトリックブランドとプロテスタントブランド~
  - ・なぜ日本では「良いモノをより安く」が伝統なのか?  
~コストプライシングとバリュープライシング~
- プライシングに必要な管理会計の基礎
  - ・プライシングをめぐる3つの視点  
<自分・ライバル・顧客>
  - ・アメリカにおける原価計算の誕生とブランドの特質  
~コカコーラとマクドナルドのブランド共通点~
  - ・マクドナルドのプライシング  
<ケーススタディ>
- ビジネス心理学を値決めに活かす
  - ・円安インフレによる値上げと食品の値上げにみる新戦法
  - ・プライシングをめぐる心理学の重要性
  - ・知っておきたいプライシング手法
  - ・いかに高価格を実現するか?

紙一枚でデザインが変わる！ <学院連携実務講座>  
**“越前和紙”で実践するラッピング**

**対 象** | ラッピングのスキルを学びたい方、新たな「商品包装」をお探しの方

**開催期間**

令和6年1月24日(水)

**受講料**

4,000円(消費税込)

**日数/時間/定員**

1日/3時間/20名

**講師**

福井県立産業技術専門学院

**指導員**

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法の趣旨に基づいて、新規学卒者、離転職による一般求職者および在職者を対象として、それぞれの目的と能力に応じた体系的な職業能力開発を行い、時代のニーズに合った実践的能力を有する技能者を養成するために、福井県が設置した職業能力開発施設です。企業において即戦力となる実践技術者の養成は、福井産業技術専門学院が行い、企業が実施する人材育成の支援は、附置機関の福井人材開発センターが行っています。

**研修のねらい**

モノがあふれる今の時代において、自社商品を選んでもらうためには、顧客満足度を充実させることが非常に大切です。

「ラッピング(商品包装)」は、商品を差別化するうえで重要な顧客サービスです。贈る気持ちを具現化し、商品を演出するラッピングの手法は、消費者の購買意欲を高めます。

この研修では“越前和紙”を使用し、意外と簡単なのにちょっと手が込んでいるように見える「ラッピングスキル」と「リボンアレンジ」を学びます。

**プログラム (13:30~16:30)**

■**たけのこ包み**

折り目がタケノコのように見える包み方。箱の形で仕上がりの印象がガラリと変わります。

■**タック包み**

タックの幅、数や向きで変化をつけることができ、多様なアレンジができます。

■**リボンのアレンジ**

和紙や素材の違うリボンを数種合わせた、華やかでモダンなりボンの作り方。

(講師からのコメント)

ラッピングは、包装紙を変えるだけでグッとおしゃれな印象に変わります。

特に和紙は、和モダンでデザイン性豊かな包み方に仕上がります。1500年の長い歴史をもつ「越前和紙」。和紙の持つ温かみ、洋紙とは違うしなやかで趣のある質感が、伝統的でありながら新鮮さを感じさせます。

初心者の方でも安心してご参加ください。

**新型コロナウイルス感染拡大防止の取組み**

**新型コロナウイルス感染予防対策を講じた  
中産大研修の運営について**

中小企業産業大学校では、受講者の皆様に安心して集合型研修にご参加いただけるよう、以下のとおり、新型コロナウイルス感染予防に必要な対策を講じた上で実施いたします。

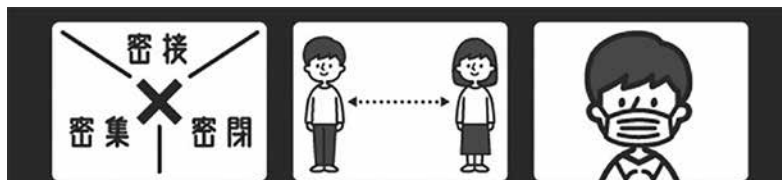
ご了承のうえ、参加・お申込み下さいますようお願い申し上げます。

◎**研修の運営について**

1. 講師およびスタッフは、マスクまたはフェイスシールドを着用します。
2. 研修中は、3密(密閉、密集、密接)の回避を徹底します。
  - ・こまめに会場内の換気を行います。
  - ・受講者間の距離をできるだけ空けます。

<**グループワークを伴う研修について**>

- ・座席は原則スクール形式とし、前後左右一定の間隔をとるとともに、演習については、一部簡略化して実施します。
- ・研修教材を受講者同士で共有する場合は、各テーブルに「消毒薬」を配置します。



研修No.

32

## 新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

**対象** 技術系・製造系部門の新入、若手社員

**開催期間**

令和5年5月16日(火)

**受講料**

22,000円(消費税込)

**日数/時間/定員**

1日/6時間/25名

**講師**



ジン・コンサルティング

代表 **にしむら ひとし 氏**

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

**研修のねらい**

生産現場に配属される新入社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、報告・連絡・相談の意味から、会社の利益を獲得するために現場が果たす役割についてわかりやすく解説します。技術、加工、組立はもちろん、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容です。また、理系だけでなく文系出身者や女性社員、若手社員、中途採用社員の皆さんも受講できる内容で、事例紹介や実習を踏まえながら理解を深めます。

**プログラム (9:30~16:30)**

- **会社の利益は現場が生み出す**
  - ・いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
  - ・原価のしくみを知ろう
  - ・利益を生む品質Q、コストC、納期D
- **社人として共通の基本ルール**
  - ・モノづくりは分業で成果をあげる
  - ・チームワークの基本
  - ・コミュニケーションは報連相から
- **仕事のスタイルと問題解決**
  - ・定常作業と非定常作業
  - ・問題解決のポイントは原因分析
- **効率よく仕事を進める**
  - ・組立作業の実習キットでムダ取りを体感
- **モノづくり現場の基本「5S」とは**
  - ・「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
  - ・具体的な整理・整頓の事例
- **安全は自分で守る**
  - ・安全はすべてに優先する
  - ・安全を確保する方法とは
- **自分を高める**
  - ・いかにしてスキルをアップさせていくか

**受講者の声**

- ・仕事に慣れてきたところだったので、あらためて考えることや行動することの参考になった。
- ・目的や作業一つ一つの意味を意識することで、仕事をもっと楽しくなると思った。

研修No.

33

## 製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー

**対象** 生産現場の管理者・監督者、リーダー、リーダー候補

**開催期間**

令和5年6月5日(月)

**受講料**

22,000円(消費税込)

**日数/時間/定員**

1日/6時間/20名

**講師**



改善の総合商社OIDON

代表 **なかの りゅうじ 氏**

一橋大学商学研究科MBA課程修了(特に人事組織マネジメントを研究)。(㈱豊田自動織機)入社。TPS(トヨタ生産方式)を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事㈱を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

**研修のねらい**

環境変化が激しい昨今、製造業では、現場力と行動力を強化して付加価値が高いモノづくりを実現することが必要です。そのためには製造現場の『見える化』が欠かせず、現場リーダーには、「見たことを行動する力」が求められています。

この研修では、①鳥の視点で「企業」を見て自分の役割を知り、②虫の視点で「現場」の本当の『見える化』に必要な具体的行動を確認した上で、③リーダーと「組織」の関わりを考えます。最終的には、演習を通して行動計画を策定し、自社に持ち帰って実行できるようになることを目指します。

**プログラム (9:30~16:30)**

- **今、製造現場で起こっていることとは**
  - ～企業全体のこと～
  - ・組織を取り巻く昨今の問題・最新技術キーワード
  - ・コロナ禍における設備・人員の余剰、生産縮小への対応(ロボット化・IoT化、ITツール活用等)
- **状況変化に対応する現場力**
  - ～企業内のあなたの現場のこと～
  - ・組織をつくる管理職
  - ・「見る」から「行動」につなげる
  - 【演習】自社の見える化の整理
- ・改善プロジェクトの進め方
  - 【演習】自社の改善プロジェクトのテーマを考える
- **フォローアップと組織行動力**
  - ～企業内のあなたと組織の関わり～
  - ・組織を動かすリーダーとフォローアップ(コーチング)
  - 【演習】ロールプレイング
  - ・効率的な議論の仕方
  - 【演習】議論の実践(役割の明確化)
- **最終演習**
  - ・自社の見える化推進の行動計画策定

**受講者の声**

- ・演習でいろんなことを考えさせられ良い刺激を得られた。
- ・自分の勤めている会社の問題点について、改めて考えるきっかけとなった。
- ・さっそく現場に持ち帰りたい案も浮かんだ。まずは失敗を恐れずに改善していきたい。

## 身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編

改善につなげる5Sの意味を正しく理解する

**対象** 管理者・現場作業者・事務スタッフ（5Sの初級者・5S導入を考えている方）

### 開催期間

令和5年11月13日(月)

### 受講料

22,000円(消費税込)

### 日数/時間/定員

1日/6時間/20名

### 講師



改善の総合商社OIDON

代表 **なかの りゅうじ 電司 氏**

一橋大学商学研究科MBA課程修了（特に人事組織マネジメントを研究）。柳豊田自動織機に入社。TPS（トヨタ生産方式）を推進し、社内外の業務改善プロジェクトの事務局など経験を積む。その後、家業のナカノ商事㈱を継ぐため退職。その新規事業として、改善の総合商社「OIDON」を設立。大企業、中小企業、製造業だけでなくサービス業などの非製造業にも改善支援や研修を行う。業務改善に役立つITツールの開発・紹介によって見える化等を推進して、企業の組織力・生産性向上を目指している。

### 研修のねらい

5Sは日本のみならず、世界各国でスタンダードとなっていますが、5Sの本当の意味・ねらいを理解して実行できている企業は多くありません。5Sは、現場の一人ひとりが瞬発力のある行動をすることで、改善につなげることができます。

この研修は、これから5Sを導入したいと考えている方、5Sを基礎から学びたい方を対象とし、自身の身近な現場（事務を含む）を変えるための「整理」「整頓」「清掃」をメインに学び、すぐに動ける瞬発力ある人材となることを目指します。

### プログラム (9:30~16:30)

#### ■5Sの全体像

- ・5Sとは何か
- ・5Sの全体像～「整理」から考える
- 【演習】筆箱の5S

#### ■整理とは

- ・ゼロSとは
- ・赤札作戦
- ・その他の整理ツール
- 【演習】自職場の整理基準を決める  
赤札を書いてみる

#### ■整頓とは

- ・5定とは
- 「定路」「定置」「定名」「定量」「定色」

#### ■掃除とは

- ・掃除の目的一点検
- ・掃除の進め方
- 【演習】掃除活動のシュミレーション

#### ■清潔とは

- ・一定間隔毎の3Sチェックリスト
- ・見える化
- ・身なり、体調管理
- 【演習】10秒チェックリストの作成

#### ■躰とは

- ・躰の土台
- ・教育・イベント
- 【最終演習】自職場の5S実行計画の作成

### 講師の声

- ・自分の中で混在していたことを整理整頓できた。
- ・職場全体で取り組めると会社が良くなると思う。一人一人の意識が大事だと感じた。

## 成果を上げる 5S実践セミナー 応用編

5Sで人を育て改善のステップアップを目指す

**対象** 生産管理・品質管理・現場改善部門の中堅・管理者

### 開催期間

令和6年3月4日(月)

### 受講料

22,000円(消費税込)

### 日数/時間/定員

1日/6時間/20名

### 講師



改善の総合商社OIDON

代表 **なかの りゅうじ 電司 氏**

(前掲)

### 研修のねらい

5Sは日本のみならず、世界各国でスタンダードとなっていますが、「5S活動が続かない・浸透しない」といった声が多いのが実態です。管理者としての立場で、全社的に躰が浸透した社員を育成し維持向上することで、5Sは継続して広がり、より効果的な改善が可能になります。

この研修は「応用編」の位置づけで実施するもので、管理者としての立場で全社的に5S活動を広げて改善していくために、特に「清潔」「躰」をメインに学び、5S人材が活躍できる組織づくりのきっかけとなることを目指します。

### プログラム (9:30~16:30)

#### ■5Sの全体像

- ・5Sの全体像～「躰」から考える

#### ■整理を全社で実践する

- ・ゼロS・整理の展開方法
- ・事務の整理（情報も含む）
- 【演習】赤札一覧表の作成

#### ■整頓を全社で実践する

- ・5定の活用
- ・生産方式の検討
- ・事務の整頓（情報も含む）
- 【演習】工場レイアウトの検討

#### ■清掃を全社で実践する

- ・清掃の真意（点検）
- ・清掃活動の展開
- 【演習】清掃活動の展開シュミレーション

#### ■清潔を全社で実践する

- ・5Sチェックリストの活用
- ・根本対策
- ・見える化の実践例
- 【演習】自社の状態をチェック

#### ■躰を全社で実践する

- ・躰の土台を身に着ける
- ・組織図の作成
- ・5Sのイベント紹介
- 【演習】叱る基準（標準をつくる）  
自社の5S活動の組織図作成  
自社で行う5Sイベントの企画
- 【最終演習】全社での5S実行計画のまとめ

### 講師の声

- ・演習が多く、他の方の意見やアイデアを聞いてわかることもあったので良かった。
- ・今までは3Sばかり気にしていたが、今回のセミナーで2S（清潔・躰）の重要性を実感した。

研修No.

36

## ISO9001内部監査員養成講座

初日オンライン同時開催

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

**対象** 内部監査員予定者、品質保証・管理部門の責任者・リーダー

開催期間

令和5年11月29日(水)・30日(木)

受講料

38,000円(消費税込)

日数/時間/定員

2日間/12.5時間/30名

講師



(一社)日本能率協会  
審査・検証センター  
ISO研修事業部  
主任講師  
みやざわ たくし  
宮澤 武氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987年に日本能率協会入職、ISO9001通信教育教材の企画開発に携わる。2002年からは、研修講師としてISO基礎・実務・経営者向け研修からQMS・EMS構築研修、EMS・QMS内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研修のねらい

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して具体的に学びます。

プログラム (1日目9:30~17:00/2日目9:30~16:30)

- ISOマネジメントシステムとは何か
- 内部監査のねらいと内部監査員に求められる力量
- ISO9001・QMSのねらい品質マネジメントの原則
- ISO9001:2015規格要求事項の解説
- 【演習】不適合の抽出と記述
- 内部監査活動の流れと内部監査の実務
- 【演習】模擬内部監査の実施
  - ①監査準備(質問事項検討)
  - ②模擬監査(ロールプレイング)
  - ③是正処置要求書の作成
  - ④監査所見の発表、講師コメント
- 理解度確認テスト

受講者の声

- ・以前に受けたISOのセミナー(他社)と比べて解りやすく、満足感も大きかった。
- ・実際の例を交えた説明と演習が理解の助けになった。
- ・1日目は講義、2日目は演習という内容でISOとは何か、内部監査員がすべきことが分りやすかった。

研修No.

37

## 治具設計の基礎セミナー

オンライン同時開催

**対象** 治具を初めて設計する方、治具設計の基礎を学びたい方

開催期間

令和5年12月12日(火)

受講料

23,000円(消費税込)

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講師



ジン・コンサルティング  
代表  
にしむら ひとし  
西村 仁氏

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。著書多数。

研修のねらい

モノづくりの基本となる「位置決め」と「固定」を簡単におこなえる治具を用いることで、誰もが同じ品質と同じ時間で作業することが可能になります。生産設備と異なり、開発期間が短いうえに、投資コストも安く、製品仕様の変更や多品種に対してもタイムリーに対応できることが治具の利点です。

この研修は治具設計に初めて取り組まれる方に、設計の基礎をお伝えします。経験は問いませんので、安心してご参加ください。

プログラム (9:30~16:30)

- 治具を導入する狙い
  - ・治具とは
  - ・治具を導入する狙いとメリット
- 治具による位置決めについて
  - ・位置決めの基本
  - ・具体的な角形状の位置決め方法
  - ・具体的な丸形状の位置決め方法
  - ・各設計のコツ
- 固定(クランプ)について
  - ・固定の基本
  - ・市販の固定具
  - ・丸形状の固定方法
- ねじの活用
  - ・ねじの基礎知識
  - ・ねじとボルトの種類
  - ・ねじの選び方
- 作業性と段取り性
  - ・動作のムダをなくす
  - ・演習キットで作業性を体感する
  - ・段取り改善の効果
- 治具図面の描き方の注意点
  - ・頑丈な設計のコツ
  - ・設計は標準化を強く意識する

受講者の声

- ・講師の経験談や考えが非常に参考になった。
- ・これまでなんとなく位置決めや固定をしていたが、自分でもよく考えて、誰にでも設置が簡単に行えるものを作りたい。
- ・治具は作って終わりではなく、全員が適切に使えるようにしなければならない、ということ意識していきたい。

研修No.

38

## テキスタイル製造の基礎

対象

織布、撚糸、準備、染色企業等の初中級技術者、繊維商社や繊維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者

開催期間

令和5年5月18日(木)～6月6日(火)

受講料(税込)

40,000円(消費税込)

日数/時間/定員

6日間/36時間/25名

研修のねらい

この研修では、糸からアパレル商品までの、設計・製造に関する一連の基礎知識を習得します。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者は、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者は、商品企画力の向上につながるよう学びます。

開催日時	プログラム	講師
5月18日(木) 9:30～16:30 6H	<b>■総合ガイダンス</b> ・本講座における各科目のポイントと繊維基本用語の解説 <b>■繊維材料</b> ・化繊を中心とした衣料・非衣料分野の素材開発動向	J-Nam技術研究所 技術士 中川 潤洋氏
5月23日(火) 9:30～16:30 6H	<b>■糸加工技術</b> ・織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術 <b>■製織準備・製織技術</b> ・サイジングマシン、織機の機構的特長とその調整管理技術	安部技術士事務所 技術士 安部 正毅氏
5月25日(木) 9:30～16:30 6H	<b>■縫製技術</b> ・アパレル製造のプロセスと品質 <b>■染色加工技術</b> ・化繊織物を中心とした染色加工	田中技術士事務所 代表 田中 厚三氏
5月30日(火) 9:30～16:30 6H	<b>■ニット技術</b> ・ニットを中心としたテキスタイル製品の特長と用途 <b>■産業資材技術</b> ・合成繊維を中心とした産業資材技術の実態と動向	(株)ヴィオレッタ 国際部 藤井 精司氏
6月1日(木) 9:30～16:30 6H	<b>■アパレル業界のトレンドとこれからの傾向</b> ・ファッショントレンドと多様化する顧客ニーズ <b>■繊維のシミュレーション技術</b> ・コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	(株)フェアイースト ディレクター 東 重美氏
6月6日(火) 9:30～16:30 6H	<b>■織物組織・織物規格</b> ・平、斜紋、朱子の三原組織と織方図の作成手法 ・織物分解設計の知識と手法 <b>■織物分解設計【講義・実習】</b>	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G 職員

## 受講者の声

- ・繊維の基本的な単位や換算式についてしっかりした説明があり、分かりやすかった。
- ・普段、製織に関わる中で、準備段階での張力安定、毛羽処理、ノリの付着率等の考え方が役立つと感じた。
- ・糸について知りたいと思っていた内容ばかりだったので、とても参考になった。
- ・染色方法や加工法の名前がでてきて、詳しく解説があり理解できた。使ってはいけない成分等がどんどん出てきて、開発は大変だと感じた。
- ・ファッションのことにはあまり興味がなく知識もなかったが、資料に写真や具体的な記載があったので、理解できた。
- ・データで簡単に色やピッチを変更でき、組織を入れてよりリアルに見えるのが便利だと感じた。
- ・産業用資材繊維の幅広さと、それぞれの用途に合わせた加工や機能性に驚いた。
- ・トレンド情報分析のノウハウを大手商社で勤め上げてこられた講師から講義を聞いたのは、大変価値のある内容だった。
- ・丸編み、横編み、経編みを実際の使用製品例の画像と共に説明があり参考になった。スマートテキスタイルの話も良かった。
- ・織物組織について、あまり理解できていない部分があったが、それぞれの図があり、とても分かり易かった。

研修No.

39

## 製品開発に必要な織物設計技術

**対 象** テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

**開 催 期 間**

令和5年9月19日(火)～28日(木)

**受講料(税込)**

23,000円(消費税込)

**日数/時間/定員**

4日間/24時間/15名

**研 修 の ね ら い**

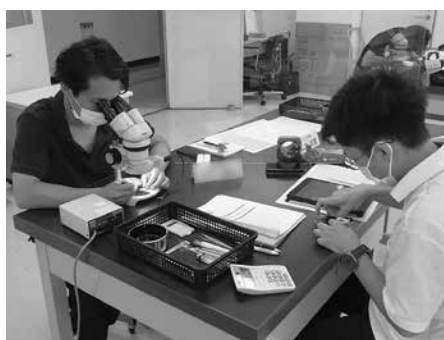
商品を提案するためには、「商品を見る眼」(商品进行分析し設計できる技術)が必要です。

この研修では「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できるような設計についての技術を学ぶとともに、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

開催日時	プログラム	講 師
9月19日(火) 9:30～16:30 6H	<b>■組織設計手法</b> ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 <b>■組織分解【実習1】</b> ・複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター 化学・繊維部 繊維研究G 新産業創出研究部 ウェアラブル技術研究G 職員
9月21日(木) 9:30～16:30 6H	<b>■組織分解【実習2】</b> ・多層織物の組織分解 <b>■織物設計手法</b> ・織物設計法、糸質鑑定、織度測定、撚数測定など	
9月26日(火) 9:30～16:30 6H	<b>■織物設計【実習1】</b> ・原糸使い織物(タフタ類)、仮撚糸使い(ポンジー類)、撚糸使い織物(ジョーゼット類)の設計	
9月28日(木) 9:30～16:30 6H	<b>■織物設計【実習2】</b> ・複合糸使い織物、交織織物などの設計	

**受講者の声**

- ・数種類の生地の分解から設計までを、段階を踏んで行えたのでわかりやすかった。
- ・講師の方が複数いて、分からないことを聞きやすかった。
- ・やり方のコツ等も優しく教えてもらえたので助かった。
- ・知識がほとんどない状態での参加であったが、ついていけるような丁寧な進め方で良かった。
- ・設計書を詳しく見ることができるようになったと思う。
- ・組織の分解を実際に行うことができた。数もこなせたので記憶に残ると思う。



## 眼鏡製造ベーシック講座

対象

眼鏡関連企業の新人・若手・中堅社員（メーカー、卸小売業者）

## 開催期間

令和5年7月5日(水)～8月1日(火)・2日(水)

## 受講料

45,000円(消費税込)

## 日数/時間/定員

6日間/36時間/20名

## 研修のねらい

県内外から専門分野の講師を招聘し、眼鏡業界の歩みから市場、素材、デザイン、設計、加工技術、表面処理、業界の課題など、眼鏡製造に関わる幅広い内容を体系的に学びます。

眼鏡枠製造に従事する技術者、企画・営業・販売担当者として必要な基礎的知識や実践的な技術を、講義と実習を通して習得します。

開催日時	プログラム	講師
7月5日(水) 9:30～16:30 6H	<b>■オリエンテーション、自己紹介</b> <b>■福井県眼鏡協会 講演</b> ・眼鏡業界のこれまでとこれから ・眼鏡プラスチックフレーム製造の基礎	(一社)福井県眼鏡協会 会長 谷口 康彦氏
	<b>■市場と消費者嗜好</b> ・ユーザーがメーカーに期待していることは？	(一社)福井県眼鏡協会 ショールーム事業部 統括マネージャー 末田 広志氏
7月6日(木) 9:30～16:30 6H	<b>■眼鏡フレーム&lt;製作実習&gt;</b> ・フレームの種類と特徴【座学】 ・オリジナルフレームを加工する【実習】	サン・オプティカル(株) 代表取締役 竹内 公一氏
7月12日(水) 9:30～16:30 6H	<b>■眼鏡メタルフレーム製造基礎</b> ・メタルフレームの製造工程とチタン材料の特性	増永眼鏡(株) 開発室 木原 武志氏
	<b>■メタルフレーム 部品加工技術</b> ・プレス加工、除去加工等、ろう付け	(株)シャルマン 技術開発課 マネージャー 中村 浩氏 生産技術課 マネージャー 片岡 勇城氏
7月19日(水) 9:30～16:30 6H	<b>■レンズの基礎知識</b> ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類	(株)アサヒオプティカル 技術シニアアドバイザー 齊藤 祐義氏
	<b>■表面処理技術</b> ・表面処理技術の種類 ・メッキ・塗装の基礎知識と実演	アイテック(株) 技術部 課長 前川 周一氏
7月25日(火) 9:30～16:30 6H	<b>■すべての業種に役立つデザインの思考</b> ・デザインについて【座学】 ・眼鏡デザイン体験【実習】	(株)ボストンクラブ チーフデザイナー 笠島 博信氏
	<b>■製造業の今後と眼鏡業界の課題</b> ・生産現場における現状と課題 ・生産性、自動化、品質価値など	吉川技術士事務所 代表 吉川 博氏
8月1日(火) または2日(水) 9:30～16:30 6H	<b>■CAD実習&lt;PC実習&gt;</b> ・3DCADソフトRhinocerosの基本操作 ※2日間(10名×2日)に分けての実施となります。 お申込み時にご希望の日程をお伝えください。	福井産業技術専門学院 指導員

## 受講者の声

- ・工場で働いているだけでは得られない情報を、聞くことができて良かった。
- ・実際の自分の業務に直結している部分が多かったので非常に参考になった。
- ・眼鏡は先人たちの努力で、これほど福井で展開してきたと聞き、誇りを持って仕事に取り組もうと思った。
- ・市場の現状や消費者、小売業界のニーズについて、知らないことばかりで勉強になった。
- ・体験してみることによって当時の現場や現在機械で行っている工程を理解することができた。
- ・メッキの実演や実物も見ることができ、表面処理の知識をくわしく学ぶことができた。
- ・工程管理や品質管理だけではなく、仕事に対する向き合い方や考え方についても学ぶことができた。
- ・メガネ販売の小売スタッフにおいても役に立つ内容ではないかと感じた。

研修No.

41

## 公開講座<企画>

オンライン同時開催

対 象 経営者・管理者・人事担当者等

### 開催期間

未定

### 受講料

無料

### 日数/時間/定員

1日/1.5時間/100名

### 研修のねらい

人材育成をテーマに著名な講師を招聘して開催。  
これからの企業経営に求められる考え方や戦略、人材育成の考え方などについて学びます。

### プログラム

#### 【参考】令和4年度のテーマ

- e-Mobilityが切り拓く新時代  
～激動の2023年、日本の自動車関連産業の生き残り策は～  
(株)日本電動化研究所 **和田 憲一郎** 氏

研修No.

42

## 公開講座<企画>

オンライン同時開催

<学院連携実務講座>

対 象 経営者・従業員、就職予定の学生

### 開催期間

未定

### 受講料

無料

### 日数/時間/定員

1日/1.5時間/70名

### 研修のねらい

県内企業の経営者・従業員から、就職予定の学生(福井・敦賀産業技術専門学院生徒等)まで幅広い層を対象とした講演会を実施し、これからの企業経営に求められる考え方や戦略等について学びます。

### プログラム

#### 【参考】令和4年度のテーマ

- 鉄の惑星!? 町の鉄工所に新たなイメージをつくる  
～溶接のテーマパーク、2代目社長の変革への挑戦～  
(株)長田工業所 代表取締役 **小林 輝之** 氏

## 中小企業産業大学校 受講環境について

中小企業産業大学校は、受講者の皆さまのより良い学びを施設・設備の面でサポートいたします。喧騒から少し離れた落ち着いた立地で、無料の大型駐車場や昼食にご利用できる食堂も完備しています。各研修では、参加人数や講座内容に合わせ、教室のレイアウトを整えて皆さまのご来校をお待ちしております。



福井県中小企業産業大学校



大教室での講義



中教室（グループ形式での講義）



中教室（教室形式での講義）



オンライン同時配信の講義



食堂

コロナウイルス感染拡大防止のため会場の換気や消毒の徹底などを行い、安全・安心を第一に努めてまいります。

### 『オンライン』での受講について

中産大研修では「オンライン」を通して受講いただける講座を設けております。ビデオ会議システムZoom（ズーム）を利用して、会社や自宅に居ながらリアルタイムで受講いただけます。講師との質疑応答はもちろんのこと、研修によっては受講者同士のグループワークも可能で、現地での受講と遜色のない学びを得ることができます。

※インターネット環境による配信中のトラブルには対処しかねる場合がございます。  
※（1件のお申込みで）複数人での受講や、講座の録画は禁止といたします。



#### 当冊子の表記について

**オンライン**：フルオンラインの講座です。（講師、受講者ともオンライン）

**オンライン同時開催**：現地での受講とオンラインを選択できる講座です。

# 研修受講申込に関する手続きについて

令和5年度の研修のお申込を随時受け付けています。  
定員になり次第締め切る場合もございますのでお早めにお申し込みください。

## 受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申し込みいただけます。ただし、講師の希望により、経営コンサルタント等、士業の方の受講はご遠慮いただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## お申込から受講までの手続きの流れ

### ①受講申込【随時（原則として開講日の1週間前までにお申し込みください）】

#### A) ホームページからの申込

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申し込みください。

URL : <https://www.fisc.jp/fiib/course.html>

※申込フォームでは1研修につき3名までのお申込が可能です。3名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申し込みされる場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書（Excelデータ）をご利用ください。なお、一括申込書はE-mailにてご提出ください。（B参照）

#### B) FAX、郵送、E-mailでの申込

次ページの「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。なお、上記HPからダウンロードできる各研修チラシの裏面の申込書を使ってもお申し込みできます。

### ②受付後に受講受理書を送付【申込受付後、随時発送】

受講申込を受付後、申込責任者あてに「受講受理書」をお送りします。併せて受講料の振込についてもお知らせします。

※定員を超える申込がある場合は「キャンセル待ち」とさせていただきます。

※受講受理書は申込受付後、3営業日以内に発送します。申込後、1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

### ③受講決定のご連絡【開講日のおおよそ1週間前】

開講日のおおよそ1週間前に申込責任者宛てにメールにて「受講決定通知」をお送りします。

※受講決定通知の時点で受講料が納付されておらず、支払日等について事前の連絡が無い場合は、確認の連絡をさせていただきます。

※受講決定後のキャンセルはお受けできません。キャンセルされる場合は開講の1週間前までにご連絡ください。

### ④開催について

やむを得ない事情が生じた場合、日時、テーマ、内容などは事前告知なしに変更させていただく場合がございます。また、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合もございますので、予めご了承ください（中止・延期等の大きな変更については、事前に申込責任者宛てに連絡いたします）。

### ⑤受講料のお支払について

◎原則として、開講日の1週間前までに指定の口座にお振り込みください。期限後の支払いを希望の場合は、「受講受理書」に必要事項を記入のうえご連絡ください。

※振込手数料は、お客様にてご負担をお願いいたします。

### ⑥開講日当日

◎受講決定通知書に記載されている準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。

# 受講申込書

**この用紙をFAX送信してください**

FAX

**0776-41-3729**

## 中小企業産業大学校

(公財)ふくい産業支援センター 人材育成部  
〒918-8135 福井市下六条町 16-15  
TEL : 0776-41-3775

- ◆ホームページからお申し込みいただけます。(URL : <https://www.fisc.jp/fiib/course.html>)  
申し込み人数が7名を超える場合は、この用紙をコピーしていただくか、ホームページからダウンロードできる一括申込書(Excelデータ)をご利用ください。
- ◆〈企画中〉の研修は、「予約」としてお申し込みいただけます。

研修No (複数可)	ふりがな 氏 名	年 齢	性別	所属・役職 (担当業務)
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	
			男・女	

企 業 名		電 話	( ) -
所 在 地	〒 -	F A X	( ) -
代 表 者	(役職) (氏名)		
申込責任者	(役職) (氏名)	(E-mail) 必ずご記入ください	

**ここまでは、各項目必須でご記入をお願いします。**

以下は、初めてお申し込みいただく場合、または、半年以内に内容に変更があった場合のみご記入ください。

資 本 金	(万円)	従 業 員 数	(名)
業 種	<input type="checkbox"/> 製造 <input type="checkbox"/> 卸売 <input type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> サービス <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 運輸 <input type="checkbox"/> IT関連 <input type="checkbox"/> その他	主要取扱品	
研修担当者	(役職) (氏名)	(E-mail)	

※ご記入いただいた個人情報は、「研修の運営に必要な事務連絡」、「研修サービス向上のための統計データ」、「研修・施設貸出情報のご案内(ダイレクトメール、メールマガジン等)」以外の目的では使用いたしません。

## 研修費用を対象とした助成金

事業所の研修受講費用を対象として、補助金、助成金制度を実施している機関が多くあります。制度を上手に活用して、計画的に人材育成を進めましょう。

※詳細については、各窓口にお問い合わせください。

※各制度の予算には限りがありますので、利用をお考えの方は早めの対応をおすすめします。

### 【参考】令和5年度に助成金制度の実施を予定している組織・自治体

#### 厚生労働省

#### 人材開発支援助成金

雇用保険被保険者に対して、職務に関連した専門的な知識および技能の習得を目的として、計画に沿って訓練を実施した場合に、訓練中の賃金と訓練にかかった経費の一部を助成。

- ①特定訓練コース※( )内は中小企業以外  
経費助成：45% (30%)  
賃金助成（1人1時間あたり）：760円 (380円)
- ②一般訓練コース  
経費助成：30%  
賃金助成（1人1時間あたり）：380円

#### 業務改善助成金

生産性向上のための設備投資等（機械設備、コンサルティング導入や人材育成・教育訓練）を行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成。

- ・助成対象費用の3/4  
（業場内最低賃金額が920円未満では4/5）
- ・助成限度額：30万円～100万円  
（業場内最低賃金額を引き上げる労働者数による）

【お問い合わせ窓口】

厚生労働省 福井労働局 TEL 0776-26-8613

#### 越前市

#### 産業人材育成支援事業補助金

- 中小企業の人材育成講座の受講料の一部を助成
- ・補助対象事業費の1/2以内（千円未満切捨て）
  - ・ただし1企業年間10万円を上限とする
  - ・1講座1人当たり1万5千円以上の受講料及び主催者指定のテキスト代

【お問い合わせ窓口】

越前市 産業環境部 産業政策課 TEL 0778-22-3047

#### 大野市

#### 中小企業等人材育成事業助成金

- 中小企業者の人材育成講座の受講等の一部を助成
- ・受講料及びテキスト代の1/2
  - ・1人あたり3.5万円限度（1事業所年3名まで）
  - ・受講料等が単独で1万円未満のものは対象外

【お問い合わせ窓口】

大野市 産業政策課 TEL 0779-64-4816

#### 勝山市

#### 中小企業人材育成助成金

- 中小企業者の人材育成講座の受講等の一部を助成
- ・受講料及びテキスト代の1/2（1講座5万円限度）
  - ・1事業所あたり年10万円を限度とする
  - ・新入社員研修は除く

【お問い合わせ窓口】

勝山市 商工文化課 TEL 0779-88-8105

#### 坂井市

#### 中小企業人材育成支援事業補助金

- 中小企業従業員の人材育成に係る費用の一部を助成
- ・補助対象経費（消費税を除く）の1/2以内
  - ・1事業所あたり年間10万円を限度とする
  - ・1人1万円以上の受講料及びテキスト代
  - ・資格取得に関する講座は対象外

【お問い合わせ窓口】

坂井市 商工労政課 TEL 0776-50-3153

#### 鯖江市

#### 経営力向上補助金

- 人材育成講座にかかる受講料等の一部を助成
- ・補助対象経費の2/3以内
  - ・年度内1企業40万円（千円未満切捨て）を限度
  - ・補助対象経費の合計額が2万円未満の場合は対象外

【お問い合わせ窓口】

鯖江市 商工観光課 TEL 0778-53-2231

# 令和5年度「第8期 福井ものづくり改善インストラクタースクール」のご案内

## 生産革新を実現するための「よい設計」と「よい流れ」づくりを 現場経験豊富な講師陣が全力で教授します！

### スクール概要

日本の「ものづくり」がその生産性を一層高めると、諸外国との競争に勝つことが可能です。この競争力の源泉は企業の現場にこそあります。

そこで「福井ものづくり改善インストラクタースクール」では、生産効率を高める「よい設計」と「よい流れ」を作る現場改善の知識や手法を、県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業OBの方に学んでいただきます。

スクール修了後、企業従業員の方には、現場改善活動の中心となって自社の競争力強化に努めていただきます。また、企業OBの方には、県内中小企業からの派遣要請に応じて、派遣先企業の生産性向上に向けた現場改善活動に取り組んでいただきます。

### スクールの特長

#### ●実践的・体系的なカリキュラム

講義・演習・現場実習からなる中小企業現場のためのカリキュラムです。東京大学名誉教授・早稲田大学教授の藤本隆宏氏のものづくり理論をベースにしたオリジナルテキストを使用します。

#### ●経験豊富な講師陣

製品の企画・開発から生産まで、幅広い領域をカバーし、多品種少量生産工程・一品物生産工程の改善指導ができる多彩な講師を揃えています。

#### ●充実したフォローアップ体制

修了後も技術向上を図り現場の改善に活かせるよう、修了生・参加企業のメンバーとの情報交換会や成果報告会などを継続的に行い修了生のフォローアップ体制を確保します。

### 講座日程

	曜日	9:00~12:00		13:00~17:00	
6月30日	金	開講式	コミュニケーション	スクールガイダンス	ものづくり基礎概念
7月7日	金	製造監督者の役割・リーダーシップ		5S	PC操作 (PowerPoint)
7月14日	金	VSM (モノと情報の流れ図)・講義		演習 (VSMを作成し全体を把握する)	
7月21日	金	IE (工程・連合作業)		IE (稼働・時間分析)	演習 (工程・稼働分析)
7月28日	金	標準作業と標準時間	作業改善	演習 (ビデオ活用し工程・作業改善の進め方)	
8月4日	金	コストと生産性		QCストーリーの把握	品質管理
8月10日	木	問題発見の着眼点		演習 (現場改善実習時の現場の見方・気づきのポイント)	
8月18日	金	現場実習に向けたトップヒアリングの進め方 (課題抽出方法・課題解決案の立案方法)		現場改善実習の進め方	全体発表・個人発表資料 プレゼンの仕方
8月25日	金	改善実習現場見学		改善実習現場見学	テーマ設定
9月1日	金	現場改善実習		チームディスカッション・チーム発表作り	
9月8日	金				
9月15日	金				
9月22日	金				
9月29日	金				
10月6日	金	チーム発表資料作り			
10月13日	金	チーム発表・個人発表作り			
10月19日	木	実習先でのチーム発表			
10月20日	金	全体チーム発表		個人発表	修了式

## 受講生募集概要

**開催期間** 令和5年6月30日(金)～10月20日(金) 18日間

**会場** 【講義・演習】 福井県中小企業産業大学校 (福井市下六条町16-15)  
【実習】 各協力企業

**応募対象** 生産管理・品質管理・生産技術・製造監督などの経験があり、ものづくりに関する予備知識を有する方。

● **企業従業員**

県内に主たる事業所を有する中小製造業者で企業において現場改善を主導できるリーダーの方、リーダー候補の方

● **企業OB**

大手、中堅製造業で品質管理・生産管理・生産技術・製品開発・システム開発などに従事した方で製造現場での経験が10年以上の企業OBの方

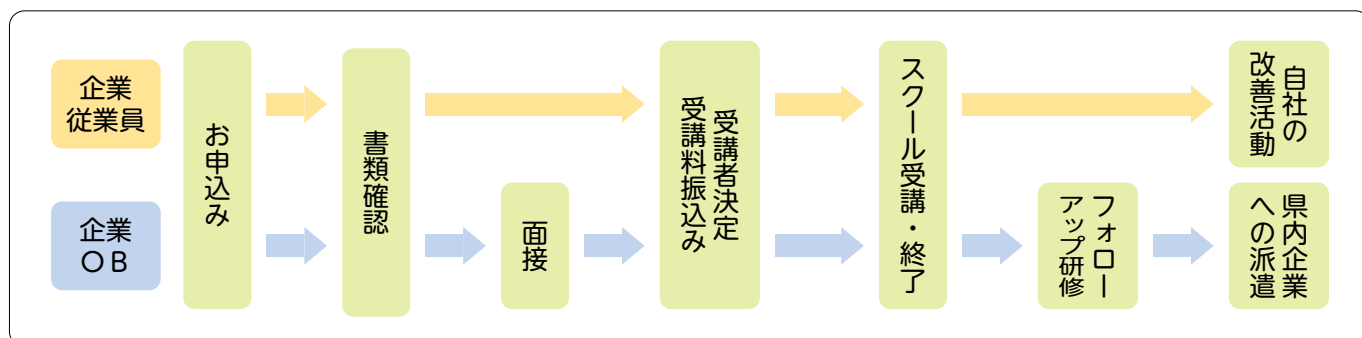
**募集人数** 12名(定員になり次第締め切ります)

**受講料** ● 企業従業員 25万円(消費税込)  
● 企業OB 5万円(消費税込)

国などの受講料補助制度が利用できます。

※34ページを参照ください。補助には条件があります。

## 申し込み・受講の流れ



**申込締切** 6月23日(金)

※定員になり次第締め切ります

**申込方法** ● **必要書類**

- 申込書
- 職務経歴書
- 会社案内 (現役の方のみ:パンフレット等)

所定の申込書に必要事項を記入の上、職務経歴書および企業現役の方は会社案内を添え、(公財)ふくい産業支援センター人材育成部宛て持参または郵送にてご提出ください。申込書は以下のwebサイトからダウンロードしてください。  
[https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri\\_about.html](https://www.fisc.jp/fiib/monodukuri_about.html)

### 現場改善を支援する「派遣事業」のご案内

ものづくり現場改善を行いたい企業に対して、インストラクターを派遣し、インストラクターが中心となり経営者・現場の皆様の協力を得て改善提案を策定します。

**派遣対象** 派遣により改善効果が期待できると判断できる福井県内に事業所を有する中小企業者

**派遣者** 福井ものづくり改善インストラクタースクールで養成したインストラクター1名を派遣します。

**派遣回数** 5回以内

**活動期間** 3か月以内

**負担額** 1回3万円(消費税込、別途旅費)



# 福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内



## 大学校施設のおすすめポイント

- ▶ 国道8号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶ 最大430台分（共用駐車場350台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶ 全館でご利用いただける無線LANインターネット環境を整備

## 施設の概要

1F

### 講演会や安全大会に



大教室 108名/186㎡

### グループ企業や取引先との合同研修に



特別教室 63名/86㎡

### 社内研修や説明会に



第1中教室(1F) 48名/86㎡  
第2中教室(2F)

### 社内研修や役員会に



特別研修会議室 30名/89㎡

### 会議やグループ勉強会に



第1会議室 12名/40㎡

### スポーツやレクリエーションに



体育館 426㎡

2・3F

### テレワークでのご利用に



テレワークルーム 7室/20㎡

### 会議やグループ勉強会に



第1演習室 14名/43㎡

### 少人数での研修や説明会に



第2演習室 18名/43㎡

### 座談会や臨床実習に



第2会議室(和室) 20名/43㎡

### 少人数での打ち合わせに



小会議室(2部屋) 6名/20㎡

### 合宿型の研修に



宿泊室 ツイン22室44名/  
シングル1室1名

※第1演習室・第2演習室は一体利用が可能です。(一体利用の場合：48名/86㎡)

## 利用料金

※令和5年2月1日現在 (単位:円 消費税込)

施設名	収容人数	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00	1時間あたりの 超過料金
大教室	108名	9,640	13,770	9,640	3,590
特別教室	63名	6,040	8,400	6,040	2,340
特別研修会議室	30名	4,820	6,610	4,820	1,790
第1中教室	48名				
第2中教室	48名				
第1演習室	14名				
第2演習室	18名				
第1会議室	12名	2,340	3,590	2,340	950
第2会議室(和室)	20名	1,170	1,790	1,170	470
小会議室 (テレワークルーム)	6名 (1名)				
宿泊室A(ツイン)	22室44名	1人1泊 1,680 (1室1名でご利用の場合は 2,510)			
宿泊室B(シングル)	1室1名	1人1泊 3,800			
体育館	バレーボール コート1面分	1,880	2,520	1,880	630

機器・設備名	1日につき
マルチメディアプロジェクター	6,040
実物投影機	1,790
DVD・ビデオデッキ	1,790
オーバーヘッドプロジェクター	1,220
CD・カセットデッキ	600
マイク(1本につき)	360

### 冷暖房料金について

- ▶冷暖房をご利用の場合、施設利用料金の15%を加算します。  
体育館は1時間あたり1,000円です。  
※4月~6月、9月~11月は希望制です。また、冷暖房切替期間は空調がご利用いただけません。詳しくはお問い合わせください。

### 施設利用料金について

- ▶営利目的の研修等を開催する場合、表内額の2倍です。
- ▶準備や準備物の保管、片付けに利用する場合、表内額の1/2です。

### 体育館利用料金について

- ▶スポーツ以外の目的で利用する場合、表内額の3倍です。
- ▶利用面積が床面積の1/3以下の場合、表内額の1/3、利用面積が1/3を超え1/2以下の場合、表内額の1/2です。
- ▶照明を利用する場合、1時間あたり100円です。

## 施設の空き状況チェックからお申し込みまで、一連の手続きがインターネットで行えます



### 福井県中小企業産業大学校 施設予約管理システム

<https://fiib.jp/>

施設予約管理システムは、**24時間365日稼働**しています。  
**大半のご予約手続きがペーパーレスで完了**する、便利なシステムですので、ぜひご登録、ご活用ください。

#### インターネット以外のお申込方法

所定の利用申込書のFAX・メール送信や窓口でのお申込受付も承っております。  
この場合、あらかじめお電話にて施設の空き状況をご確認いただき、仮予約を行ってください。  
お問い合わせ受付時間は、第3日曜および年末年始を除く8時30分~17時15分です。

#### その他

施設のご予約は、ご利用希望日の18ヶ月前の初日から承りますが、第2中教室のみ4ヶ月前となります。

## オーダーメイド研修のご案内

企業(グループ企業、組合・団体等を含む)の皆さまが抱える人材育成の課題をヒアリングし、その課題に最も適した講師とプログラムをコーディネートします。

当センタースタッフが、研修当日の運営から実施の振り返りまでをサポートします。

社内で研修会をお考えの際は、お気軽にお問合わせください。



### 中産大オーダーメイド研修の特長

#### 1. 最適プログラムをご提案

一緒に課題の整理をしながら、研修テーマを明確にしておくことで、最適なプログラムを提案します。

#### 2. 確かな実績ある講師を選定

「課題」「希望時期」「予算」に合わせ、中産大で確かな実績のある講師を選定します。

#### 3. 組織全体への浸透

研修の様子をまとめた報告書を提出し、組織全体に成果が反映、浸透しやすくなるようなフォローをします。

### オーダーメイド研修実施までの流れ

#### 1 お問合わせ

電話、メールなどでご連絡ください。

#### 2 ヒアリング

課題の整理、抽出をしながら、研修テーマを明確にします。

#### 3 プログラム提案

予算や実施希望日に合わせ、確かな実績のある講師を選び出し、具体的なニーズに対応するプログラム構成でご提案します。

#### 4 お申し込み

研修日時、講師、内容、費用を確定します。

#### 5 研修実施

中産大スタッフが準備から当日の運営まで関わります。講師と共に受講の様子を見ながら、臨機応変な進行を行います。

#### 6 成果報告と次のステップへの提案

講師所感、受講者アンケート等をまとめて報告書を作成します。研修成果を踏まえ、次のステップを提案いたします。

### オーダーメイド研修の費用目安

#### 1日6時間研修 (県外講師を招聘した場合)

**研修費用 約30万円～(消費税別)**

※標準的なプログラムでの目安費用です。

※招聘する講師や研修プログラム内容により費用が変わります。

※同内容プログラムの集合研修参加よりお安くなる場合があります。



[P34にて人材育成に関連する補助金情報を掲載](#)

### これまでに実施した研修のテーマ

#### 階層別研修

- 新入社員研修、課長・部長職研修
- 管理者向け ハラスメント対策
- 管理者向け マネジメント力強化
- 部下育成力強化 ● リーダーシップ養成
- 組織活性化 ● コミュニケーション向上
- キャリアデザイン ● 目標管理

#### テーマ別研修

- 接客・ビジネスマナー向上 ● クレーム対応
- 計数感覚向上 ● コンプライアンス
- ファシリテーション ● ロジカルシンキング
- 業務改善 ● 5S活動推進
- 原価管理 ● マーケティング

※随時受付しておりますが、講師手配等の都合もありますので開催希望の2か月以上前にお申込みください。  
※実施時期や講師の都合などで、ご要望に応じられない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 福井県中小企業産業大学校へのアクセス



### 自動車をご利用の場合 430台無料駐車場完備

- JR福井駅より約15分
- 北陸自動車道「福井IC」より約10分

### バスをご利用の場合

- 京福バス  
JR福井駅西口ロータリー5番のりば 約15分  
羽水高校線「福井厚生病院」下車 徒歩2分
- フレンドリーバス (無料)  
JR福井駅東口ロータリーフレンドリーバスのりば 約15分  
「生活学習館(ユ-アイふくい)」下車 徒歩2分



福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。(県担当課：福井県産業労働部労働政策課 福井市大手3-17-1 電話：0776-20-0388)

## 福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町16-15

TEL：0776-41-3775

FAX：0776-41-3729

ホームページ：https://www.fisc.jp/fiib/

E-mail：manabi@fisc.jp

# 令和5年度 研修プログラム一覧 (開講月別)

## 【4月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
14	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	39,000円	3日	4/13・14、10/25	14
16	新社会人、若手社員のためのメンタルタフネス強化研修	NEW 22,000円	1日	4/21	15

## 【5月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
32	新入・若手社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	22,000円	1日	5/16	24
15	2年目社会人に求められる役割と期待 ビジネススキル習得セミナー	NEW 33,000円	2日	5/18、19	14
38	テキスタイル製造の基礎	40,000円	6日	5/18~6/6	27
3	メンタルヘルスの基本と実務対応	NEW 22,000円	1日	5/24	8

## 【6月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
33	製造現場リーダーの現場力・行動力強化セミナー	22,000円	1日	6/5	24
25	目標を達成するためのキャッシュマネジメント	NEW 24,000円	1日	6/6	20
1	令和塾 第5期	165,000円	12日	6/13~10/26	5
7	「自発的考動」を引き出す育成スキル向上セミナー	33,000円	2日	6/14、8/29	10
18	若手社員のためのタイムマネジメント入門	22,000円	1日	6/22	16
	第8期 福井ものづくり改善インストラクタースクール (①企業従業員 ②企業OB)	①250,000円 ②50,000円	18日	6/30~10/20	35 36

## 【7月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
20	柔軟で高い思考力を身につける「3つの思考力」向上セミナー	22,000円	1日	7/5	17
40	眼鏡製造ベーシック講座	45,000円	6日	7/5~8/1・8/2	29
6	リーダーシップ養成講座	33,000円	2日	7/6、7	10
23	人事担当者のための面接官トレーニングセミナー	NEW 22,000円	1日	7/13	19
17	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	22,000円	1日	7/21	15

## 【8月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
5	管理職・リーダーのための パワハラ防止&アンガーマネジメントセミナー	22,000円	1日	8/3	9
9	中堅社員・リーダーのためのストレス耐性強化セミナー	NEW 25,000円	1日	8/4	11
10	中堅社員のPDCA実践力強化セミナー	39,000円	3日	8/24・25、11/10	12
11	「エレベーターピッチ」スキル習得セミナー	22,000円	1日	8/31	12

## 【9月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
28	サービス業界で働く方々を助ける・守る 法的知識と対応スキルおよび裁判例	NEW 22,000円	1日	9/5	21
22	「ミスゼロ」マニュアル作成入門セミナー	NEW 22,000円	1日	9/13	18
13	好業績チームを生み出すチーム力アップセミナー	22,000円	1日	9/14	13
39	製品開発に必要な織物設計技術	23,000円	4日	9/19~9/28	28

## 【10月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
4	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	33,000円	2日	10/3、4	9
29	営業・販売・企画担当者のための説明力・プレゼンテーション力強化セミナー	22,000円	1日	10/13	22
12	説得力を高め問題解決に活かす ロジカルシンキング基礎	22,000円	1日	10/27	13

## 【11月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
2	不確実な時代の戦略思考法	NEW 33,000円	2日	11/8、9	8
34	身近な現場を変える 5S実践セミナー 基礎編	22,000円	1日	11/13	25
21	「なぜなぜ分析」実践セミナー	22,000円	1日	11/16	18
30	プライシング(値決め)の基礎知識とブランドの歴史	NEW 22,000円	1日	11/17	22
24	「人事考課」と「フィードバック・面談」の進め方	22,000円	1日	11/22	19
27	お客様の足を止める自社製品・技術の「魅せ方」	NEW 22,000円	1日	11/28	21
36	ISO9001内部監査員養成講座	38,000円	2日	11/29、30	26

## 【12月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
19	若手社員のための「先読み仕事術」	33,000円	2日	12/7、8	16
37	治具設計の基礎セミナー	23,000円	1日	12/12	26

## 【令和6年1月~3月開講】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
31	“越前和紙”で実践するラッピング	4,000円	1日	令和6年1/24	23
26	中小企業のための「脱炭素経営」に取り組むヒント	NEW 無料	1日	令和6年2/15	20
35	成果を上げる 5S実践セミナー 応用編	22,000円	1日	令和6年3/4	25
8	OJTを成功させる 指示の出し方・報連相のさせ方・受け方	22,000円	1日	令和6年3/8	11

## 【未定】

研修No.	研修名	受講料(消費税込)	日数	研修日	掲載頁
41	公開講座 企画中	無料	1日	企画中	30
42	公開講座 企画中(学院連携)	無料	1日	企画中	30